

## かあ～きし

### 甲斐 武至 (かい・たけし)

〔雑誌〕「監査からみた組合経営の欠陥」『農業協同組合』3巻11号 昭32.10 / 「農協批判に答える」『農業と経済』32巻1号 昭41.1 / 「農協営農団地の推進と農業経済圏」『農業と経済』33巻2号 昭42.1 / 「米穀配給制度の問題点と方向」『協同組合経営研究月報』通号164 昭42.5 / 「農協総会のあり方」『農業協同組合』14巻3号 昭43.3 / 「生産者主体の産地づくり=営農団地の展開」『農業と経済』34巻7号 昭43.7 / 「産地集中精米」の意味するもの」『農業協同組合』14巻11号 昭43.11 /

「沖縄の農業・農協の将来」『農業協同組合』16巻2号 昭45.2 / 「コメント 組合員と従業員の苦悩を先取り」『農業協同組合』20巻12号 昭49.12 / 「農協経営当面の問題点は何か」『農業協同組合』22巻7号 昭51.7 / 「これからの営農指導の基調」『農業協同組合』23巻1号 昭52.1 / 「営農の「地域複合」について—その意味するもの」『農業協同組合』23巻5号 昭52.5 / 「生産をめぐる新たな環境と農協の営農指導」『農業協同組合』24巻4号 昭53.4 / 「農協営農指導の現状と課題」『農業と経済』44巻5号 昭53.5 / 「日米農産物貿易摩擦のある側面」『農業協同組合』26巻7号 昭55.7 / 「西暦二〇〇〇年の協同組合」について」『農業協同組合』27巻2号 昭56.2 / 「農協における「組織活動」の停滞要因」『協同組合経営研究月報』通号367 昭59.4 / 「金融自由化対応戦略-5-農協の金融自由化対応戦略」『協同組合経営研究月報』通号395 昭61.8 / 「構造危機」の超克—組織と運動方向の転換」『協同組合経営研究月報』通号400 昭62.1 / 「農協 深まる「構造危機」への対応」『協同組合経営研究月報』通号424 平元.1 / 「停電・硬直化からの脱出」『協同組合経営研究月報』通号429 平元.6 / 「農協経営刷新のポイントはなにか」『協同組合経営研究月報』通号431 平元.8 / 「協同組合間提携のめざすもの」『協同組合経営研究月報』通号456 平3.9 / 「協同組合運動の活性化」『協同組合経営研究月報』通号457 平3.10 / 「協同組合運動を担う従業員」『協同組合経営研究月報』通号460 平4.1 / 「農協の信用事業を見直す」『協同組合経営研究月報』通号473 平5.2 / 「基調報告 21世紀の協同組合運動を展望する」『協同組合経営研究月報』通号475 平5.4 / 「農協の事業方式を見直す」『協同組合経営研究月報』通号475 平5.4 / 「協同組合における「ニーズ」と「サービス」」『協同組合経営研究月報』通号480 平5.9 / 「農協経済事業の革新・再構築の方向」『協同組合経営研究月報』通号481 平5.10 / 「JAの「会議」を考える」『農業協同組合経営実務』51巻13号 平8.12 / 「経営の複合危機」『農業協同組合経営実務』52巻1号 平9.1 / 「大型合併の利点を生かす」『農業協同組合経営実務』52巻6号 平9.6 / 「これから年史を作る人のために」(共著)『協同組合経営研究月報』通号526 平9.7

〔図書〕『農協経営管理入門』 全国農業出版 昭34 / 『農協監査と事後処理』(共著) 全国農業出版 昭34 / 『農協営農指導入門』 共同出版 昭41 / 『農協経営転換の論理』 全国協同出版 昭49 / 『農協経営を見直す』 家の光協会 平3 / 『農業の運営基準を考える』 全国協同出版 平7 / 『再訂 農協営農指導入門』 全国協同出版 平7 / 『新訂 農協経営管理入門』 全国協同出版 平8

〔作品〕 -

### Mine Kai (かい・みね)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『Tick Tock English for Children』 Tick Tock Corp., Ltd 平20 / 『Tick Tock English Book1』 Tick Tock Corp., Ltd 平20

〔作品〕 -

## かいただ (かいただ)

- 〔雑誌〕 -  
〔図書〕『もじよもじよ』 うたかた屋 平 24  
〔作品〕 -

## 加賀 裕 (かが・ひろし)

- 〔雑誌〕 -  
〔図書〕『例解償却資産の申告と評価』(共著) 帝国地方行政学会 昭 33 / 『地方公営企業の理論と実際』  
(編) 帝国地方行政学会 昭 48  
〔作品〕 -

## 柿沢 高一 (かきざわ・たかいち)

- 〔雑誌〕「近世市場町の発生」『郷土相模原』1 昭 32 / 「相模原の結婚圏について」『郷土相模原』5. 昭 33 / 「相模原の道祖神」『郷土相模原』7 昭 52 / 「水郷の村・洪水の里」『郷土相模原』8 昭 53 / 「ある詫び証文」『郷土相模原』9 昭 54 / 「墓碑銘が語る歴史の断片」『郷土相模原』10 昭 56 / 「相模川原に不時着した飛行機」『郷土相模原』11 昭 59 / 「無量光寺伝承の双盤念仏とその魅力」『かながわの民俗芸能』38 昭 59  
〔図書〕『相模原市当麻地区民俗, 生活史等資料』 柿沢高一 昭 60  
〔作品〕 -

## 柿沢 幹雄 (かきざわ・みきお)

- 〔雑誌〕「東海現代詩人集」『年刊現代詩集』 / 「一本 樺」『理想教育』昭 60.8  
〔図書〕『詩集 灯』 浮標の会 昭 53 / 『現代詩集成』 東京堂  
〔作品〕「海老名音頭」(かながわのうた 50 選) / 「相模原市立橋本小学校校歌」 / 「相模原市立上溝南小学校校歌」(作詞) 昭 52 / 「相模原市立青葉小学校校歌」(作詞) 昭 53 / 「相模原市立九沢小学校校歌」(作詞) 昭 56 / 「神奈川県立相模原養護学校校歌」(作詞) 昭 57 / 「相模原市立新宿小学校校歌」(作詞) 昭 59

## 角田 幸彦 (かくた・ゆきひこ)

- 〔雑誌〕「プラトン・パルメニデス篇研究」『哲学論叢』通号 24 昭 42.7 / 「イデア論との関係より見たプラトンの論理に就いて」『哲学論叢』通号 25 昭 42.10 / 「プラトン・パルメニデス篇研究」『明治大学教養論集』通号 82 昭 48.12 / 「プラトン・ティマイオス篇の諸問題」『明治大学教養論集』通号 82 昭 48.12 / 「プラトン・ティマイオス篇における宇宙生成以前について」『明治大学教養論集』通号 90 昭 50.1 / 「ハイデガーのカント解釈」『明治大学教養論集』通号 90 昭 50.1 / 「プラトン・パイドロス篇の魂論」『明治大学教養論集』通号 97 昭 50.12 / 「プーバーにおける永遠の汝としての神」『明治大学教養論集』通号 97 昭 50.12 / 「現象学的世界概念への予備的考察」『明治大学教養論集』通号 105 昭 51.12 / 「プラトン・シンポジウム篇におけるエロースの問題」『明治大学教養論集』通号 105 平 51.12 / 「プラトン「メノン」における徳について」『明治大学教養論集』通号 114 昭 53 / 「プラトン「テアイテトス」研究-1-」『明治大学教養論集』通号 114 昭 53 / 「プラトンと M・ポンティ-χωρῶς の存在論と chair

の存在論』『明治大学教養論集』通号 125 昭 54 / 「プラトン「国家」における快樂論』『明治大学教養論集』通号 141 昭 55 / 「プラトンにおける文芸批判—哲学と文学(文芸)」『明治大学教養論集』通号 129 昭 55 / 「プラトン「国家」における正義について」『明治大学教養論集』通号 129 昭 55 / 「プラトン「クラテュロス」における名前とイデア—名前による認識」『明治大学教養論集』通号 144 昭 56 / 「プラトン「ティマイオス」における場  $\chi\omega\mu\alpha$  について—特に 4 8 e ~ 5 2 d を中心に」『明治大学教養論集』通号 154 昭 57 / 「プラトン「ティマイオス」における病氣と健康の理論について」『明治大学教養論集』通号 162 昭 58 / 「自己の思索」『明治大学教養論集』通号 162 昭 58 / 「アリストテレスの神を巡って」『明治大学教養論集』通号 178 昭 60 / 「西田幾多郎とマルチン・ブーバ」『明治大学教養論集』通号 178 昭 60 / 「アリストテレス, ライブニッツ, ハイデガー, 西田における存在論」『明治大学教養論集』通号 194 昭 61 / 「アリストテレス「形而上学」Z における実体論」『明治大学教養論集』通号 194 昭 61 / 「アリストテレスにおける形而上学の概念」『明治大学教養論集』通号 201 昭 62.3 / 「西田幾多郎とプラトン, アリストテレス, プロチノスとの対決」『明治大学教養論集』通号 201 昭 62.3 / 「現代における倫理学の可能性」『明治大学教養論集』通号 211 昭 63.3 / 「アリストテレス神学についての—考察」『明治大学人文科学研究所紀要』通号 8 昭 63.3 / 「歴史哲学試論」『明治大学教養論集』通号 211 昭 63.3 / 「プラトン哲学の体系的把握とチュービンゲン学派」『明治大学教養論集』通号 221 昭 63.3 / 「歴史哲学試論 - 2 - 」『明治大学教養論集』通号 228 平 2 / 「アリストテレス理性論と動物学的視圏」『明治大学教養論集』通号 238 平 3 / 「アリストテレスの靈魂論について - 1 - 」『明治大学人文科学研究所紀要』通号 11 平 3.3 / 「アリストテレス「ニコマコス倫理学」における幸福論」『明治大学教養論集』通号 248 平 4 / 「ヨーナス「責任原理」倫理学」『明治大学教養論集』通号 256 平 5 / 「景観論への哲学的挑戦 - 1 - 」『明治大学教養論集』通号 256 平 5 / 「景観哲学序説」『明治大学教養論集』通号 260 平 5.12 / 「アリストテレスにおける表象と感覚の研究」『明治大学人文科学研究所紀要』通号 35 平 6 / 「アリストテレスにおける神の思惟と人間の思惟 - 1 - 」『明治大学教養論集』通号 266 平 6.3 / 「アリストテレス実体論研究 ~ 5」『明治大学人文科学研究所紀要』通号 38 ~ 296 平 7 ~ 平 9.1 / 「学としての哲学への道」『明治大学教養論集』通号 275 平 7.3 / 「西田幾多郎の哲学とアリストテレス」『明治大学教養論集』通号 298 平 9.3 / 「キケロにおける哲学と政治」『明治大学教養論集』通号 308 平 10.3 / 「キケロの現代的意義と哲学」『明治大学教養論集』通号 309 平 10.3 / 「プラトンにおける対話篇とアカデメイアの教説について」『明治大学教養論集』通号 307 平 10.3 / 「プラトン・キケロ・アーレント」『明治大学教養論集』通号 310 平 10.3 / 「キケロにおける哲学と政治」『明治大学教養論集』通号 318 平 11.1 / 「キケロとヴィーコ—政治と文化の歴史哲学」『明治大学教養論集』通号 316 平 11.1 / 「キケロ政治哲学研究 (1)『国家について』第 1 巻をめぐる」『明治大学教養論集』通号 314 平 11.1 / 「環境哲学をめざして—環境諸学と対決しつつ」『明治大学教養論集』通号 322 平 11.3 / 「景観哲学をめざして 1 ~ 3、(新稿)」『明治大学教養論集』通号 319 ~ 330 平 11.3 ~ 平 12.3 / 「キケローのソクラテス観」『明治大学教養論集』通号 331 平 12.3 / 「アリストテレス、キケロー、ニーチェ—ことば世界の探究: 造形: 深化」『明治大学教養論集』通号 342 平 13.1 / 「キケロー『アカデミカ』の知識哲学について (1)」『明治大学教養論集』通号 345 平 13.3 / 「プラトンにおけるエロース, 魂, イデア—プラトン中期哲学研究」『明治大学教養論集』通号 345 平 13.3 / 「プラトンとキケローの政治哲学」『明治大学人文科学研究所紀要』48 巻 平 13.3 / 「キケローの義務論」『明治大学教養論集』通号 350 平 14.1 / 「景観の思索」『明治大学教養論集』通号 352 平 14.1 / 「キケロー『神々の本性について』—エピクロス派, ストア派, 新アカデメイア派の宗教哲学とキケロー (1)」『明治大学人文科学研究所紀要』51 巻 平 14.3 / 「キケローとセネカ」『明治大学教養論集』通号 357 平 14.3 / 「セネカ—政治家・哲学者・悲劇作家」『明治大学教養論集』通号 363 平 15.1 / 「ジンメル風景(景観)と芸術の哲学」『明治大学教養論集』通号 363 平 15.1 / 「セネカ—政治家・哲学者・悲劇作家」『明治大学教養論集』通号 368 平 15.3 / 「ローマ帝政の哲学者セネカの展望」『明治大学人文科学研究所紀要』53 巻 平 15.3 / 「セネカの『自然研究』(Naturales Quaestiones) について」『明治大学教養論集』通号 376 平 16.1 / 「セネカ『ルキリウスあて道徳書簡』の対話性と体系

性』『明治大学教養論集』通号 376 平 16.1 / 「キケローとニーチェの人間学」『明治大学人文科学研究所紀要』54 巻 平 16.3 / 「セネカの死をめぐる思索」『明治大学教養論集』通号 383 平 16.3 / 「哲学者セネカの悲劇作品の意義」『明治大学人文科学研究所紀要』55 巻 平 16.3 / 「キケローとカエサル(1)～(4)」『明治大学教養論集』通号 391～417 平 17.1～平 19.1 / 「キケローの政治思想と政治行動をめくって」『明治大学人文科学研究所紀要』57 巻 平 17.3 / 「ローマの史観とゲルマンの史観」『明治大学人文科学研究所紀要』59 巻 平 18.3 / 「キケロー政治哲学の独創性」『明治大学教養論集』通号 406 平 18.3 / 「ヨーロッパ精神史におけるセネカの位置」『明治大学人文科学研究所紀要』58 巻 平 18.3 / 「政治哲学的考察 政治・哲学・歴史・教養」『明治大学教養論集』通号 421 平 19.3 / 「ローマ帝政を運命として生きたセネカの政治哲学」『明治大学教養論集』通号 427 平 20.1 / 「キケローにおける法意識(1)(2の1)」『明治大学教養論集』通号 427 平 20.1 / 「ブルクハルトの19世紀ヨーロッパ論」『明治大学教養論集』通号 433 平 20.3 / 「ローマ精神史と法意識(その1)キケローを中心として」『明治大学人文科学研究所紀要』63 巻 平 20.3 / 「キケロー『クルエンティウス弁護』について」『明治大学教養論集』通号 443 平 21.1 / 「キケロー『セスティウス弁護』について」『明治大学教養論集』通号 442 平 21.1 / 「キケローにおける法活動」『明治大学人文科学研究所紀要』65 巻 平 21.3 / 「キケロー『バルプス弁護』について」『明治大学教養論集』通号 447 平 21.3 / 「前50年代後半におけるキケローの政治思想と政治行動」『明治大学人文科学研究所紀要』65 巻 平 21.3 / 「キケロー『スッラ弁護』について」『明治大学教養論集』通号 448 平 21.9 / 「キケロー『アルキアース弁護』について」『明治大学教養論集』通号 449 平 21.9 / 「キケロー『ムーレーナ弁護』について」『明治大学教養論集』通号 453 平 22.1 / 「キケローの『フラックス弁護』」『明治大学人文科学研究所紀要』67 巻 平 22.3 / 「若きブルクハルト『チチェローネ』への道(その1)」『明治大学教養論集』通号 461 平 23.1 / 「歴史哲学者ブルクハルト」『明治大学教養論集』通号 462 平 23.3 / 「キケローにおける法思想と法廷活動」『明治大学人文科学研究所紀要』69 巻 平 23.3 / 「若きブルクハルトにおけるキリスト教と神学」『明治大学教養論集』通号 469 平 23.3 / 「私の歴史哲学への道」『明治大学教養論集』通号 477 平 24.1 / 「精神史の光の中のブルクハルト」『明治大学教養論集』通号 477 平 24.1 / 「ヨーロッパ文化の源泉としてのローマ」『国際文化表現研究』8 号 平 24 / 「改めて日本におけるローマ哲学の意義について」『明治大学教養論集』通号 483 平 24.3 / 「ブルクハルトにおける旅心、景観愛、美術への問い」『明治大学教養論集』通号 489 平 25.1 / 「ブルクハルトの神学から歴史学への道」『明治大学教養論集』通号 489 平 25.1 / 「ブルクハルト『コンスタンティヌス大帝の時代』」『明治大学教養論集』通号 495 平 25.9 / 「ローマの博学者ウァロ(その1)」『明治大学教養論集』通号 498 平 26.1 / 「ブルクハルトとハイデガー」『明治大学教養論集』通号 498 平 26.1 [図書]『哲学の射程』(編著)北樹出版 平 1 / 『精神史としての哲学史』(編)東信堂 平 1 / 『21世紀への哲学的挑戦』(編著)東信堂 平 3 / 『歴史哲学としての倫理学』東信堂 平 5 / 『アリストテレスにおける神と理性』東信堂 平 6 / 『西田幾多郎との対話』北樹出版 平 6 / 『プラトンをめぐって』北樹出版 平 7 / 『アリストテレス実体論研究』北樹出版 平 10 / 『キケローにおけるギリシア哲学の受容と彼の政治行動をめくって』明治大学 平 11 / 『景観哲学をめざして：場所に住む・場所を見る・場所へ旅する』北樹出版 平 11 / 『キケロー』清水書院 平 13 / 『景観哲学への歩み』文化書房博文社 平 13 / 『魂の救済者セネカのローマ的悲劇の射程』平 16 / 『キケロー伝の試み』北樹出版 平 18 / 『キケローにおける哲学と政治』北樹出版 平 18 / 『セネカ』清水書院 平 18 / 『ローマ帝政の哲人セネカの世界 哲学・政治・悲劇』文化書房博文社 平 19 / 『体系的哲学者キケローの世界 ローマ哲学の真の創設』文化書房博文社 平 20 / 『キケローにおけるヒューマニズムの哲学』文化書房博文社 平 20 / 『政治哲学へ向けて』文化書房博文社 平 20 / 『キケロー裁判弁説の精神史的考察』文化書房博文社 平 22 / 『哲学者としての歴史家ブルクハルト』文化書房博文社 平 26 [作品] -

**風張 芳也** (かざはり・よしや)

〔雑誌〕『市民短歌』42巻162号 平20.3

〔図書〕『風張芳也歌集いのち』その一～その七 相模経済新聞社 昭63,平2,平5,平10,平15,平20,平24 / 『季に寄せて写真歌集』 平6 / 『日日是好』その一・その二 太陽学院出版 平8,平12 / 『よろず想起録』 相模経済新聞社 平16 / 『逍遙の記』 相模経済新聞社 平18

〔作品〕 -

## 風間 明(かざま・あきら)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『シンドロームの街から』 朱鳥社 平17

〔作品〕 -

## 風丸 良彦(かざまる・よしひこ)

〔雑誌〕「カーヴァーが死んだことなんてだあれも知らなかった—極小主義者たちの午後」『群像』45巻6号 平2.6 / 「冷蔵庫を聴く—彼らのそして僕たちの大好きな『個室』」『群像』45巻9号 平2.9 / 「未訳書クリティーク」(英米文学担当)『翻訳の世界』平2.10~ / 「檻の中のサリンジャーたち」『群像』46巻3号 平3.3 / 「エムプティ・セット—村上春樹と僕たちの世代」『群像』47巻5号 平4.5 / 「ドリーム・ハウス」小林信彦—東京でない東京と東京である東京『新潮』89巻12号 平4.12 / 「ディスペアホリックの時代」『群像』48巻11号 平5.11 / 「いることをわかりあう意味—ポスト・モダニイズする共棲のかたち—」『群像』49巻11号 平6 / 「パンク・ロッカーとアメリカン・ダッド」『ユリイカ』27巻6号 平7.5 / 「メタフィクションとしての『黒い雨』」『海燕』15巻10号 平8.10 / 「もどかしさ」という凶器『群像』52巻3号 平9.3 / 「黒砂糖,ココア,あるいは文学」『三田文学』[第3期]76巻49号 平9.5 / 「乗り合うことへの欲望を捨てて」『群像』52巻5号 平9.5 / 「『記憶は嘘をつく』ジョン・コートル」『群像』52巻10号 平9.10 / 「『感性の窓を開けて』増成隆士」『群像』52巻11号 平9.11 / 「書評 平石貴樹・宮脇俊文編著『レイ,ぼくらと話そう』」『アメリカ文学研究』42号 平17 / 「ムーン救出作戦(前・後)」(訳)『I feel』16巻1・2号 通号59・60 平18 / 「クリティカル・エッセイ 村上春樹を通して読むアメリカ文学の名作」『盛岡大学英語英米文学会会報』18号 平19.3 / 「夏休み特集 夏に本と映画を楽しむ」(共著)『Niben frontier』77号 通号300 平20 / 「『遠野物語』の戦慄—いま我々を慄かせる物語」『盛岡大学紀要』25巻 平20 / 「ジョバンニによるカムパネルラ殺し—あるいは宮沢賢治によるラカン」『東北文学の世界』17号 平21 / 「大学で(英米)文学を学ぶということ」『盛岡大学英語英米文学会会報』20号 平21.3 / 「コミュニケーションとしての出版」『盛岡大学英語英米文学会会報』22号 平23.3 / 「『グリーンピース』から『青豆』へ: 『1Q84』後に読む『ノルウェイの森』」『盛岡大学紀要』30巻 平25.3

〔図書〕『カーヴァーが死んだことなんてだあれも知らなかった』 講談社 平4 / 『越境する「僕」 村上春樹、翻訳文体と語り手』 試論社 平18 / 『村上春樹短篇再読』 みすず書房 平19 / 『遠野物語再読』 試論社 平19 / 『村上春樹 訳 短篇再読』 みすず書房 平21 / 『集中講義『1Q84』』 若草書房 平22 / 『アメリカ文化の問題史的考察』 若草書房 平23

〔作品〕 -

## 榎 徹(かし・とおる)

〔雑誌〕「貸出サービスで利用者は大きなメリットを受ける—相模原市と津久井郡4町合併と図書室の今後」  
『みんなの図書館』通号372 平20.4

〔図書〕『町村図書館ブックレット No1』 藤野・図書館を考える会 平13 / 『Q&A 何故、公民館  
図書室ではだめなの？公民館図書室と図書館は何が違うの？』 藤野・図書館を考える会 平13 / 『シベ  
リヤに響く歌声～わらび座をつくった男・横山茂物語』 藤野・図書館を考える会 平14 / 『わが人生の  
時の人々 疎開芸術家との出会い』 藤野・図書館を考える会 平15 / 『藤田嗣治は戦争画を焼却しな  
かったか』 櫻徹 平15 / 『アホウドリ・デコイ作戦15年』 藤野・図書館を考える会 平19

〔作品〕「藤野に疎開した画家たち」(ビデオ・DVD) 平12

### 柏倉 敏之(かしくら・としゆき)

〔雑誌〕 -

〔図書〕 -

〔作品〕「みみなが君びよこちゃん」(ラジオ童話)

### 鹿島 素麿(かしま・もとまる)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『行路の灯』(編) 平3

〔作品〕 -

### 柏木 昭治(かしわざい・しょうじ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『郷土さがみこ—千木良地区—』(共著) 相模湖町教育委員会 昭43 / 『郷土さがみこ—内郷・  
小原・与瀬地区—』(共著) 相模湖町教育委員会 昭44 / 『相模湖町の方言』(共著) 相模湖町教育委  
員会 昭50 / 『郷土さがみこ 名木調査編』(共著) 相模湖町教育委員会 昭61 / 『郷土さがみこ 史跡  
編』(共著) 相模湖町教育委員会 昭61 / 『郷土さがみこ 屋号調査編』(共著) 相模湖町教育委員会  
平5 / 『郷土さがみこ 古道編』(共著) 相模湖町教育委員会 平7 / 『郷土さがみこ 地名編』(共著)  
相模湖町教育委員会 平8

〔作品〕 -

### 柏原 義成(かしわばら・よしなり)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『ふじ乃町の民俗文化財』第1集・第2集(共著) 藤野町教育委員会 昭51,昭52 / 『ふじ乃  
町の地名』(共著) 藤野町教育委員会 昭54 / 『ふじ乃町の古民家』(共著) 藤野町教育委員会 昭  
55 / 『ふじ乃町の文化財』第1集・第2集(共著) 藤野町教育委員会 昭57,平4

〔作品〕 -

### 梶原 理(かじわら・おさむ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『ひなげしの花 梶原理自分史』 脳性マヒ者地域作業所くえびこ 平5

〔作品〕 -

### 梶原 美邦(かじわら・よしくに)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『青芝合同句集』第六～第九 青芝俳句会 昭52,昭58,平元,平7/『風の国 梶原美邦句集』  
青芝俳句会 昭61/『青芝十駕 五十周年記念・合同句集』 青芝俳句会 平15/『俳句百景』 東京  
四季出版 平15/『青天 梶原美邦第二句集』 青芝俳句会 平21/『合同句集 青芝十一面』 ふら  
んす堂 平24

〔作品〕 -

### 片岡 則夫(かたおか・のりお)

〔雑誌〕「生涯学習は大航海—座間市あすなる大学の実践から(1)～(3)」『図書館の学校』通号6～8  
平12.6・8/「私の新刊『クックとタマ次郎の情報大航海術』片岡則夫」『こどもの本』27巻12号通号  
317 平13.12/「学びのための多様性とイニシアチブ」『現代の図書館』40巻1号 通号161 平14.3  
/「書評 おとなの学びを拓く」『アガトス』23号 平15.2/「開かれた教育」(共著)『アガトス』28号  
平16.12/「受賞者に会いたい 作品『中国残留孤児』帰国者の人権擁護—国家という集団と個人の人権』  
作者:白石恵美さん 茗溪学園高等学校二年(現 東京大学文科3類一年生)(共著)『図書館の学校』74号 平  
18.7/「発想をひろげる」『あうる』76号 平19/「図書館を使った調べ学習の意義と実践(図書館総合  
展フォーラム)」(共著)『あうる』93号 平22/「調べる途中の「困った!」Q&A」『あうる』(共著)  
95号 平22/「私がオススメのテーマの広げ方、深め方」(共著)『あうる』100号 平23/「指名発言  
次代を切りひらく図書館の挑戦」(共著)『図書館界』63巻2号 通号359 平23.7/「清教学園「探究  
科」の実践とその意義」『図書館雑誌』105巻10号 通号1055 平23.10/「高等学校「調べ学習」の  
手順」『学校図書館』738号 平24.4/「第44回学校図書館大賞受賞 なんでも学べる学校図書館が探  
究学習を支える(1)(2)」『学校図書館』767・768号 平26.9・10

〔図書〕『情報大航海術 テーマのつかみ方・情報の調べ方・情報のまとめ方』 リブリオ出版 平9/『子  
どもと本をつなぐ 学校図書館の可能性』(共著) 岩波書店 平11/『クックとタマ次郎の情報大航海  
術 図書館からはじめる総合学習・調べ学習』 リブリオ出版 平13/『「なんでも学べる学校図書館」を  
つくる』(編著) 少年写真新聞社 平25

〔作品〕 -

### 堅田 なほ(かただ・なお)

〔雑誌〕『四季』

〔図書〕 -

〔作品〕 -

### 片野 静雄(片野 蘭石)(かたの・しずお(かたの・らんせき))

〔雑誌〕『歌誌 相模野』昭 6.11～  
〔図書〕『歌集 落葉籠』 神奈川短歌会 昭 19 / 『創立十五周年記念歌集』 相模原市民短歌会 昭 45 / 『歌集 北湘日々』 霸王樹社 昭 49 / 『歌集 静』 相模野社 昭 49 / 『相模野 創立五十周年記念合同歌集』 相模野社 昭 55 / 『句集 枇杷の花』 相模野社 昭 58 / 『歌集 蘭』 相模野社 昭 62 / 『相模野 相模野創刊六十周年記念歌集』 相模野社 平 3 / 『歌集 白き迷路』 相模野社 平 4 / 『句集 窓』 相模野社 平 5 / 『歌集 蒼穹無限』 相模野社 平 10 / 『雲煙過眼』 相模野社 平 5 / 『窓句集』 相模野社 平 5 / 『句集 風に押されて』 相模野社 平 12 / 『風に押されて』 相模野社 平 12  
〔作品〕 -

### 片野 湘雲（かたの・しょううん）

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『片野湘雲展』 相模原市教育委員会 昭 60 / 『片野湘雲とその一門展』 相模原市 平 20  
〔作品〕 -

### 片野 昌克（かたの・まさかつ）

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『時の階段』 相模野社 平 17  
〔作品〕 -

### 片野 実（かたの・みのる）

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『孫たちへのおくりもの』 片野実 昭 63  
〔作品〕 -

### 片股 喜陽（かたまた・よしはる）

〔雑誌〕『ひばり野』 24 集 平 19.12 / 『コウホネ』 23 集 平 20.6  
〔作品〕「栃木県芳賀東小学校校歌」(作詞) 平 12  
〔作品〕 -

### 片山 右京（かたやま・うきょう）

〔雑誌〕「対談 片山右京×平山ユージーいま語ろう世界への挑戦」『山と溪谷』 通号 787 平 13.2 / 「カラグラフィ 私の山(5) ライフワークはクライミング-レーシングドライバー片山右京」『岳人』 647 号 平 13.5 / 「クローズアップ 片山右京-世界最速の F1 レースから世界最高峰のエベレストへ」『岳人』 通号 811 号 平 15.2 / 「夫婦の情景(156) 片山右京・留美子夫妻-新たな冒険に挑戦し続ける夫を期待と不安で見守る妻のときめき」『週刊朝日』 108 巻 8 号通号 4547 平 15.2 / 「インタビュー-この人・素敵な話 片山右京さん(レーシングドライバー)」『厚生労働』 58 巻 11 号 平 13.11 / 「新春対談 大好きな道の話とこれからの道路行政への期待」『道路』 通号 803 平 20.1 / 「ウォッチング 2009 夢あればこそ 命あればこそ」(共著)『月刊福祉』 92 巻 2 号 平 21.2 / 「師」を語る-コンプレックスの"迷い"をは



らってくれた。』『潮』通号 609 平 24.11 / 「特集 パーキング業界の明日(28) 『自転車・バイク・自動車駐車場 パーキングプレス』誌発行人・森井博が聞く レースや啓蒙活動を通じて自転車のポテンシャルを上げていく」(共著) 『自転車』609号 平 24.8

〔図書〕『片山右京 story 地上最速のスポーツ F1 への挑戦』 講談社 平 4 / 『JUST! UKYO』 山海堂 平 9 / 『3 4 4 4』 NTT出版 平 9 / 『負け、のち全開』 新潮社 平 16 / 『片山右京の楽々ドライブ術』 ナツメ社 平 19 / 『女性に贈る運転上手へのコツ 決定版』 東邦出版 平 22 / 『可夢偉が、右京に! F1 上等「討論」書』(共著) 東邦出版 平 23

〔作品〕 -

### 勝又 春江(かつまた・はるえ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『句集 一粒の真珠』 白溟社 平 12

〔作品〕 -

### 勝俣 保雄(かつまた・やすお)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『特定郵便局今昔物語』 勝友会 昭 58

〔作品〕 -

### 葛城 峻(かつらぎ・しゅん)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『鹿嶋さまの杜は見て来た』 細谷隣 平 14

〔作品〕 -

### 加藤 アキ(かとう・あき)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『はぐさ合同歌集・250号記念』はぐさ短歌会 昭 50

〔作品〕 -

### 加藤 歌子(かとう・うたこ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『はぐさ合同歌集・250号記念』はぐさ短歌会 昭 50

〔作品〕 -

### 加藤 梅子(かとう・うめこ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『山峡の春』 伊麻書房 昭 56 / 『冬至梅』悠游舎 平 6

〔作品〕 -

## 加藤 康(かとう・こう)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『ふじ乃町の年中行事』(共著) 藤野町教育委員会 昭 60 / 『ふじ乃町の古道』(共著) 藤野町教育委員会 昭 61 / 『ふじ乃町の文化財』第 2 集(共著) 藤野町教育委員会 平 4

〔作品〕 -

## 加藤 重夫(かとう・しげお)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『橋本の昔話』(編著) ぎょうせい 昭 60 / 『農夫と妻たち 続橋本の昔話』 ぎょうせい 昭 61 / 『宮上の昔話』 加藤重夫 昭 63 / 『税金今昔物語』 加藤重夫 平 2

〔作品〕 -

## 加藤 静子(かとう・しずこ)

〔雑誌〕「栄花物語続篇成立に関する一試論」『言語と文芸』12 巻 5 号 昭 45.9 / 「栄花物語における確執—三条帝と道長」『言語と文芸』通号 86 昭 51.7 / 「栄花物語 調合の巻をめぐる」『言語と文芸』通号 86 昭 53 / 「栄花物語続篇第一部と一品宮章子周辺-2-「暮まつほし」と「根あはせ」の巻」『言語と文芸』通号 87 昭 54.3 / 「御堂関白記注釈ノート— 1 ~ 2 0」(共著)『言語と文芸』通号 92~118 昭 56.11~平 13.11 / 「大鏡」における歴史語り 1 ~ 5 『相模女子大学紀要』通号 51~59A 昭 62~平 7 / 「大鏡小考—道長登場逸話の形成をめぐる」『文学』55 巻 10 号 昭 62.10 / 「歴史物語研究文献目録」『国文学』54 巻 3 号 平元.3 / 「栄花物語—源氏物語の影」『国文学』54 巻 3 号 平元.3 / 「家伝・国史・説話—数種の「百川伝」から」『相模女子大学紀要』通号 54A 平 2 / 「なぜ弓の名人なのか 1」『相模女子大学紀要』通号 55A 平 3 / 「平安時代の容儀・服飾」(共著)『国文学』別冊 平 4.1 / 「実在人物の提示と呼称—枕草子・紫式部日記を介して栄花物語を読む」『国文学論考』通号 34 平 10.3 / 「栄花物語」における人物呼称『都留文科大学研究紀要』通号 50 平 11 / 「『大鏡』の享受—「打聞集 下帖付日記因縁」から」『都留文科大学研究紀要』通号 51 平 11.10 / 「校訂が付された東松本「大鏡」が示す本文状況」上・下『都留文科大学研究紀要』通号 53・54 平 12・13 / 「藤原為房妻仮名書状」試解(1)~(4) (共著)『都留文科大学大学院紀要』通号 4~7 平 12~平 15 / 「大原野行幸の準抛と物語化」『源氏物語の鑑賞と基礎知識 №30 行幸・藤袴』至文堂 平 15 / 「シンポジウム 注釈という方法」『言語と文芸』120 号 平 15.10 / 「高陽院水閣歌合の一考察—「両方公任」撰」『国文学論考』40 号 平 16.3 / 「東松本『大鏡』の擦り消し痕から」『都留文科大学研究紀要』通号 62 平 17 / 「『大鏡』裏書分註本の性格」『国文学論考』41 号 平 17.3 / 「『大鏡』東松本の本文的性格—巻五・六の検討から」『国文学論考』42 号 平 18.3 / 「研究余滴 顕昭が用いた『大鏡』—業平の恋の相手」『むらさき』43 巻 平 18.12 / 「中古 歴史物語」『国語と国文学』84 巻 5 号 通号 1002 平 19.5 / 「『赤染衛門集』の女房たちと『栄花物語』」『国文学論考』44 号 平 20.3 / 「『有明の別れ』小考—年中行事・臨時行事の特異な描き方から」(共著)『都留文科大学大学院紀要』13 巻 平 21 / 「『栄花物語』無名者和歌の表現性—物語のような和歌」『国文学論考』47 号 平 23.3 / 「『栄花物語』と『後拾遺集』—共有歌の考察から」『国語と国文学』88 巻 11 号 通号 1056 平 23.11 / 「『御堂関白集』から照射される『栄花物語』」『都留文科大学研究紀要』76 号 平 24 / 「和歌資料から読む『今鏡』」『國學院雑誌』114 巻 11 号 通号 1279 平 25.11

〔図書〕『新編日本古典文学全集 3 4 大鏡』小学館 平 8 / 『王朝歴史物語の生成と方法』風間書房 平 15 / 「寛平御遺誡を介して光源氏の物語を読む」『源氏物語 重層する歴史の諸相』竹林舎 平 18 /

「周防内侍歌と『栄花物語』続篇」『古筆と和歌』 笠間書院 平 20 / 「赤染衛門の女房職と文学」『王朝文学と官職・位階』 竹林舎 平 20 / 『大鏡栄花物語』(校訂) 小学館 平 20 / 『日本の古典を読む 11』(共著) 小学館 平 20 / 『老眼鏡』 勉誠出版 平 23 / 『王朝歴史物語の方法と享受』 竹林舎 平 23 / 『大樹ありて』 雑草出版 平 24  
〔作品〕 -

## 加藤 武雄(かとう・たけお)

〔雑誌〕「明治の女流作家」『文芸新風』1巻3号 昭26.6  
〔図書〕『郷愁』 新潮社 大8 / 『夢みる日』 新潮社 大9 / 『悩ましき春』 新潮社 大10 / 『虚女の死』 新潮社 大10 / 『幸福の国へ』 新潮社 大11 / 『彼女の恋人』 新潮社 大11 / 『矢車草 他六篇』 寶文館 大13 / 『都会へ』 新潮社 大13 / 『廃園の花』 サクラヤ書店 大13 / 『わが小畫板』 新潮社 大13 / 『煉獄の火 長篇小説』 大阪屋号書店 大13 / 『東京の顔』 新潮社 大13 / 『祭りの夜の出来事』 玄洋社 大13 / 『感謝 他六篇』 新潮社 大13 / 『夜曲』 新潮社 大14 / 『土を離れて 短篇集』 新潮社 大14 / 『珠を抛つ』 新潮社 大14 / 『春の幻』 寶文館 大14 / 『桑の実』 新潮社 大15 / 『明治大正文学の輪郭』 新潮社 大15 / 『農民文芸の研究』(共著) 春陽堂 大15 / 『小説の作り方』 春陽堂 大15 / 『君よ知るや南の国』 大日本雄弁会 大15 / 『小鳥は空に』 イデア書院 大15 / 『愛の道』 新潮社 大15 / 『審判』 大日本雄弁会 大15 / 『彼女の貞操』 交蘭社 大15 / 『愛染草』 大日本雄辯會 昭2 / 『晩間 小説』 新潮社 昭2 / 『狂想曲』 実業之日本社 昭2 / 『現代長篇小説全集 第7 加藤武雄篇』 新潮社 昭3 / 『華鬢』 大日本雄弁会講談社 昭3 / 『竜胆』 寶文館 昭3 / 『饗宴』 新潮社 昭4 / 『令女文学全集 第1巻』 平凡社 昭4 / 『春のまぼろし』 平凡社 昭4 / 『沈黙の塔・春遠からず』 新潮社 昭5 / 『長篇三人全集』第2~28 新潮社 昭5~7 / 『昨日の薔薇』 新潮社 昭5 / 『加藤武雄読物選集』 加藤武雄 昭6 / 『海に立つ虹』 大日本雄辯會講談社 昭6 / 『文芸隨筆』 玉川学園出版部 昭7 / 『秋夕夢』 新潮社 昭7 / 『砧村隨筆』 玉川学園出版部 昭7 / 『銀河 後篇』 春陽堂 昭7 / 『新選大衆小説全集』4 非凡閣 昭8 / 『源義経と成吉思汗』 新潮社 昭8 / 『大東京の屋根の下』 春陽堂 昭8 / 『久遠の像』 新潮社 昭8 / 『昭和長篇小説全集 第9巻』 新潮社 昭10 / 『郊外通信 隨筆小品など』 健文社 昭10 / 『東京哀歌』 新潮社 昭10 / 『木村重成』(文) 大日本雄辯會講談社 昭12 / 『八犬伝物語』 新潮社 昭12 / 『子供を育てる母のよみもの』(共著) 敝文館 昭12 / 『類語類例新詞藻辞典』(共編) 東光社 昭12 / 『吹けよ春風』 大日本雄辯會講談社 昭13 / 『合歡の並木・愛の山河』 非凡閣 昭14 / 『晴れ行く山々』 童話春秋社 昭15 / 『叛逆』 吐風書房 昭15 / 『加藤武雄短篇選集』第1~4巻 大都書房 昭15 / 『銃後の愛』 大都書房 昭15 / 『愛国物語』 新潮社 昭16 / 『隨筆青草』 道統社 昭16 / 『国難』 大日本雄弁会講談社 昭16 / 『徳川光圀』(文) 大日本雄辯會講談社 昭16 / 『祖国・春の聲音』 非凡閣 昭16 / 『青草』 道統社 昭16 / 『二宮尊徳』 新潮社 昭16 / 『新生』 錦城出版社 昭17 / 『合歡の並木』 博文館 昭17 / 『母なる大地』 文林堂双魚房 昭17 / 『愛の山河 後篇』 博文館 昭17 / 『緑の城』 読切講談社 昭17 / 『国民文学の構想』(共著) 聖紀書房 昭17 / 『女も戦ふ』 淡海堂出版部 昭17 / 『輝く海軍』(編) 博文館 昭17 / 『日本の母』 新正堂 昭17 / 『海の英雄』 博文館 昭17 / 『喘ぐ白鳥 前篇・後篇』 博文館 昭17 / 『神の娘』 河北書房 昭17 / 『愛の灯』 蒼生社 昭17 / 『日曜物語』 国民社 昭17 / 『緑の樹蔭』 非凡閣 昭18 / 『少女と教養』 淡海堂出版 昭18 / 『我が地我が土』 海南書房 昭18 / 『ふるさと人』 昭和出版社 昭18 / 『日曜物語』 国民社 昭18 / 『清水冠者義高 長篇歴史小説』 紀元社 昭19 / 『豊臣秀吉』上・下 講談社 昭19 / 『日本人間美』 白林書房 昭19 / 『饒河の少年隊』 偕成社 昭19 / 『襖の文字』 文学社 昭21 / 『慰めの曲 少女小説』 偕成社 昭21 / 『薔薇ひらくとき』 湊書房 昭21 / 『春の小鳥』 北日本社 昭21 / 『春遠からじ』 湊書房 昭21 / 『三人の求婚者』 東京文化社 昭21 / 『呼

子島』 青踏社 昭21 / 『珊瑚の鞭 長篇小説』 草文社 昭22 / 『愛の系譜』 近代出版社 昭22 / 『美しき朝』 泰文館 昭22 / 『珠を抛つ』 矢貴書店 昭47 / 『燦めく星座』 青踏社 昭22 / 『愛あそば 長篇小説』 東方社 昭22 / 『母よ歎く勿れ』 松竹出版部 昭22 / 『限りなき青春』 梧桐書院 昭23 / 『花かつら』 鷺ノ宮書房 昭23 / 『山路超えて』 川崎出版社 昭23 / 『黄昏の都会』 鷺ノ宮書房 昭23 / 『緑の地平』 東方社 昭23 / 『女の夢』 鷺ノ宮書房 昭23 / 『名曲ひばりの歌』 梧桐書院 昭23 / 『女は哀し』 大和書房 昭23 / 『あらしの曙』 偕成社 昭23 / 『女のいのち 長篇』 梧桐書院 昭23 / 『牡丹崩れたり』 東方社 昭23 / 『美紗子とその妹』 北方書院 昭23 / 『珠は砕けず』 梧桐書院 昭23 / 『野の恋 天狗になった小作人の話』 享栄出版社 昭23 / 『悩ましき春』 共立書房 昭23 / 『女性の陣』 日京書院 昭23 / 『愛の太陽』 晴嵐書房 昭23 / 『春のまぼろし 令女長篇小説』 湊書房 昭23 / 『三つの真珠』 矢貴書店 昭23 / 『新粧』 湊書房 昭23 / 『小鳥は空へ 少年少女小説』 ロッテ出版社 昭23 / 『失はれざる真実』 梧桐書院 昭23 / 『愛は星の如く 長篇』 梧桐書院 昭23 / 『深山の乙女』(共著) 大泉書店 昭24 / 『慰めの曲』 偕成社 昭24 / 『手紙の書き方』(共編) 大泉書店 昭24 / 『愛の海峡 長篇小説』 湊書房 昭24 / 『愛の曲』 都書院 昭24 / 『夢みる都会』 京北書房 平24 / 『春歸る日』 東方社 昭24 / 『我が日我が夢』 大衆文芸社 昭24 / 『南総里見八犬伝』 偕成社 昭24 / 『花信風信』 留女書店 昭24 / 『新編八犬伝物語』 百万人文庫 昭24 / 『愛の処女地』 梧桐書院 昭24 / 『木枯吹けど 鳩のゆくえ』 偕成社 昭24 / 『愛のともしび』 東光出版社 昭24 / 『わが愛は一つにして悲し 長篇小説』 梧桐書院 昭24 / 『日蓮上人』 講談社 昭26 / 『美しき結婚』 東方社 昭28 / 『春の暴風』 東方社 昭28 / 『南の恋風』 東方社 昭28 / 『地上の愛』 東方社 昭29 / 『星は乱れ飛ぶ』 東方社 昭29 / 『銀の征矢』 東方社 昭29 / 『悲しき勝利』 東方社 昭29 / 『新たけくらべ』 東方社 昭29 / 『星の死者』 東方社 昭30 / 『火の翼』 東方社 昭30 / 『春雷』 東方社 昭31 / 『日本総合文化財図鑑』 田中玄次郎 昭31 / 『加藤武雄読本 望郷と回顧』 昭57

〔作品〕 -

## 加藤 忠一(かとう・ちゅういち)

〔図書〕 / 『製品研スケッチ 新日鉄製品技術研究所の思い出』 ギャラリーパスタタイム 平19 / 『金(かな)箴(おさ)および箴屋(おさや)』 ブイツーソリューション 平19 / 『故郷さばえスケッチ100選』 ギャラリーパスタタイム 平19 / 『ブリキとトタンとブリキ屋さん』 ブイツーソリューション 平21 / 『新しい相模原』 ギャラリーパスタタイム 平21 / 『アクリル淡彩スケッチ ヨーロッパの旅』 ギャラリーパスタタイム 平22 / 『淡彩スケッチで描く関東の酒蔵二百十七景』 ギャラリーパスタタイム 平23 / 『ぐるっと一周東京湾』 ギャラリーパスタタイム 平24 / 『アクリル淡彩相模原の桜巡り50景』 ギャラリーパスタタイム 平24 / 『アクリル淡彩 鎌倉三十三観音巡り』 ギャラリーパスタタイム 平25 / 『高度経済成長を支えた 昭和30年代の工業』 ブイツーソリューション 平26

〔作品〕 -

## 加藤 長治(かとう・ちょうじ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕 『夢』 加藤長治後援会 昭59 / 『吟魂 絶句編』 昭63

〔作品〕 -

## 加藤 俊子(かとう・としこ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『加藤俊子の日本画』 平 18  
〔作品〕 -

### 加藤 正彦(かとう・まさひこ)

〔雑誌〕「手づくりのすすめ」『酪農事情』夏季増刊号 平 7  
〔図書〕『手づくり酪農文化論』 昭 62 / 『しろやま自然歳時記』 平 14  
〔作品〕 -

### 加藤 万吉(かとう・まんきち)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『仍(よ)って件の如し』 かなしん出版 平 12  
〔作品〕 -

### 加藤 洋子(かとう・ようこ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『柞葉乃(ははそばの)』 不識書院 平 18  
〔作品〕 -

### 門倉 規生子(かどくら・きせこ)

〔雑誌〕『市民短歌』 42 巻 163 号 平 20.6  
〔図書〕 -  
〔作品〕 -

### 門倉 正美(かどくら・まさみ)

〔雑誌〕「大学における国際交流ボランティア その現状と可能性」『横浜国立大学留学生センター紀要』 7 号 平 12 / 「日本語の「話法」考」(共著)『横浜国立大学留学生センター紀要』 7 号 平 12 / 「「日本留学試験」の狙いと問題点 「日本留学試験」の「最終報告書」を読む」『横浜国立大学留学生センター紀要』 8 号 平 13 / 「「日本留学試験」の問題点(2)「公開用問題」の分析」『横浜国立大学留学生センター紀要』 9 号 平 14 / 「メディア・リテラシーとリテラシー」『横浜国立大学留学生センター紀要』 10 号 平 15 / 「日韓共同理工系学部留学生事業協議会報告」『専門日本語教育研究』 5 号 平 15 / 「留学生は何に困難を感じているか」(共著)『横浜国立大学留学生センター紀要』 11 号 平 16 / 「点検し、目標をたて、評価をうける」『横浜国立大学留学生センター紀要』 11 号 平 16 / 「留学生支援における留学生センター「交流・相談室(105)」の役割」(共著)『横浜国立大学留学生センター紀要』 12 号 平 17 / 「教養教育としてのアカデミック・ジャパニーズ」『言語』 34 巻 6 号 通号 407 平 17.6 / 「リテラシーとしての視読解」『リテラシー』 通号 3 平 19 / 『総合的コミュニケーションの探究』『言語』 37 巻 3 号通号 440 平 20.3 / 「「リテラシー」の「ズ」とは?」『リテラシー』 通号 4 平 21 / 「日韓プログラム「通年予備教育カリキュラム」のための前半期予備教育シラバス試案検証へ向けた「教育参画」実践について」(共著)『金沢大学留学生センター紀要』 12 号 平 21.3 / 「日韓プログラム・通年予備教育カリキュラムのた

めの第2回教育参画実践について」(共著)『金沢大学留学生センター紀要』13号 平22.3/「コミュニケーションを見る 言語教育におけるビューイングと視読解」『早稲田大学日本語教育学』8・9号 平22.10/「社会と日本語教育—日本語教師の 貧しさ と 豊かさ」『日本語教育』147号 平22.12/「教養とリテラシー」『横浜国立大学留学生センター紀要』21号 平25/「大学日本語教育と政策・施策との関係」『小出記念日本語教育研究会論文集』21号 平25.3.31

〔図書〕『革命の商人』(共訳) 風媒社 昭46/『知らされるレーニン』(訳) 風媒社 昭47/『学校幻想とカリキュラム』(共訳) 日本エディタースクール出版部 昭61/『日本社会再考 コミュニカティブ・アプローチを使った中上級用日本語教科書』(共著) 北星堂書店 平3/『日本社会再考: JAPANESE SOCIETY AN UPDATE』(共著) 北星堂書店 平3/『会話のにほんご 改訂新版』(共著) ジャパンタイムズ 平19/『アカデミック・ジャパニーズの挑戦』 ひつじ書房 平18/『変貌する言語教育』(共著) くろしお出版 平19/『日本語力をつける文章読本』(共著) 東京大学出版会 平24

〔作品〕 -

### 門倉 光男(かどくら・みつお)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『古典にあそぶ』 けやき出版 平23

〔作品〕 -

### 門田 光博(かどた・みつひろ)

〔雑誌〕「フランスにおける石油および天然ガスの歴史と化学工業への利用(世界の化学工業)」『化学工業』18巻2号 昭42.2/「21世紀のためのエネルギーとしての石炭ガス化によるガスおよび水素について」『レファレンス』30巻6号 昭55.6/「中国における石油開発の現状と将来性」『レファレンス』30巻9号 昭55.9/「新エネルギー源としての風のエネルギー」『レファレンス』31巻4号 昭56/「バイオマス・エネルギー」『レファレンス』33巻3号 昭58.3/「ECのエネルギー事情と展望」『レファレンス』33巻10号 昭58.10

〔図書〕『フランスの石油』 アジア経済 昭38/『世界の石油化学』(訳) 白水社 昭38/『石油の世界史』(訳) 幸書房 昭41/『世界のエネルギー問題』(訳) 白水社 昭43/『レコードのできるまで』(訳) 白水社 昭45/『写真の歴史』(訳) 白水社 昭47/『惑星と衛生』(訳) 白水社 昭50/『フランスのエネルギー政策』 国立国会図書館調査立法考査局 昭57

〔作品〕 -

### 門脇 惇(かどわき・じゅん)

〔雑誌〕「ことば『不動産』のはじめ」『不動産研究』1巻1号 昭34/「不動産関係の租税」『不動産研究』1巻1号 昭34/「土地を売る人の税・買う人の税」『不動産研究』1巻2号 昭34/「贈与をめぐる税」『不動産研究』3巻4号 昭36/「米国における不動産関係の税制と評価の概要」『不動産研究』4巻2号 昭37/「日本不動産鑑定協会の設立について」『不動産研究』7巻3号 昭40/「不動産の価格に関する諸原則」『税経セミナー』14巻2号 昭44/「土地税制の改正に対する評価と雑感」『不動産鑑定』6巻10号 昭44/「最新・鑑定評価書実例集」『不動産鑑定』臨時増刊 昭54

〔図書〕『借地権』(共著) 港出版社 昭37/『不動産関係行政法規の概要』(共著) 住宅新報社 昭40/『不動産法体系』(共著) 青林書院新社 昭45/『土地問題講座2』(共著) 鹿島出版会 昭

46 / 『地価公示便覧』(編著) 住宅新報社 昭46~49 / 『不動産鑑定評価要説』初版~9訂版 税務経理協会 昭47~58 / 『不動産鑑定評価論』上・下(校閲) 住宅新報社 昭51・52  
〔作品〕 -

### 金井 準一(かない・じゅんいち)

〔図書〕『私家版 ふるさと田名のむかし』 相模経済新聞社 平13  
〔作品〕 -

### 金井 昌一(かない・しょういち)

〔雑誌〕「こま(独楽)のあやまち」『小学生』 明45 / 「霧生先生へ」『日本少年』 大3 / 「松葉の火」『青年文壇』 大6 / 「相模野の春」『中央文学』 大7 / 「蚕祝ひの宵」『農業国』 大8 / 「哲の家」『青年』 大9 / 「我が生活より得たる体験」『武相の若草』 大13 / 「明治末期大正初期の当麻」『郷土相模原復刊』2 昭46 / 「かあごめかごめ」『郷土相模原復刊』5 昭50 / 「武州今熊山(よばありやま)」『郷土相模原復刊』7 昭52 / 「往時懐古」『郷土相模原復刊』8 昭53  
〔図書〕 -  
〔作品〕 -

### 金井 雄二(かない・ゆうじ)

〔雑誌〕『詩学』新人特集』『詩学』19巻2号 平6.2 / 『現代詩手帖』現代詩年鑑アンソロジー 平5.12, 平6.12, 平7.12 / 「図書館に勤める一職員の仕事について—座間市立図書館の予約、リクエストサービスを中心に」『みんなの図書館』通号208 平6.8 / 「小は大なり」『詩学』53巻10号 平10.10 / 「作品をよむ 大橋政人詩集『十秒間の友だち』」『子どもと読書』323号 平12 / 「一篇の詩を見つけよう」『子どもと読書』334号 平14 / 「ヤング・アダルト」『子どもと読書』338号 平15 / 『神奈川新聞』(詩誌・詩集評欄担当) 平17 / 「詩は詩人の中に 特集 現代詩における現代」『詩学』平18.11 / 個人詩誌『都合点』平元~ / 「子どもが詩を獲得するとき」『現代詩手帖』57巻5号 平26.5  
〔図書〕『動きはじめた小さな窓から』 ふらんす堂 平5 / 『外野席』 ふらんす堂 平9 / 『今、ぼくが死んだら』 思潮社 平14 / 『にぎる。』 思潮社 平19 / 『ゆっくりとわたし』 思潮社 平22  
〔作品〕 -

### 金井 利平(かない・りへい)

〔雑誌〕「相原村閨書抄」『郷土相模原』1号 昭32 / 「相模野開拓昔語り」『郷土相模原』2号 昭32 / 「相模原名僧伝」『郷土相模原』3号 昭32 / 「相模原開拓史」(編)『相模原郷土懇話会』 昭37 / 「望島弁財天縁記」『郷土相模原 復刊』1号 昭44 / 「灰尽まで」(串川村疎開記)『郷土相模原 復刊』3号 昭47 / 「柳浪父子」『さいこ草』3号 昭50 / 「北相夜話—咽び泣く笛」ほか『郷土相模原 復刊』5~16号 昭50~平2 / 「久米久雄点描」『さいこ草』4号 昭51 / 「ある作家の生涯」『さいこ草』5~18 昭52~平2 / 「相模原の民俗 諸識の伝統技術並びに人生儀礼調査」ほか『相模原市立図書館古文書室紀要』1~12 昭53~平元 / 「相模野の開拓」ほか『相模原の自然と文化』1~10 昭55~平2 / 「人の一生 揺り籠から墓場まで」『相模経済新聞』 昭57~平2 / 「福田正夫小伝」『郷土さがみはら』1~14 昭52~60

〔図書〕「護良親王と湍辺伊賀守義博」『かながわの歴史点描』 昭和書院 昭53 / 『相模原の民俗』 金井亀代子 昭57 / 『相模原開拓の歴史』 相模原市農協 平元 / 『秩父騒動』 相模経済新聞社 平6  
〔作品〕 -

### 金子 珪一郎 (かねこ・けいいちろう)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『現代文学論』 モリ企画 昭51 / 『金子珪一郎短編小説連作集』 ビラライフ出版 昭53  
〔作品〕 -

### 金子 さちこ (かねこ・さちこ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『青芝十駕 五十周年記念・合同句集』 青芝俳句会 平15  
〔作品〕 -

### 金子 重治 (かねこ・しげはる)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『歌集 ヨーロッパの旅ノート』 金子重治 昭48 / 『歌集 寧楽遊』 金子重治 昭51 / 『合同歌集 相模原市民歌集』 相模原市民短歌会 昭55 / 『合同歌集 相模野』 相模野社 昭55 / 『歌集 梨花雲烟』 相模野社 昭62  
〔作品〕 -

### 金子 中二 (かねこ・ちゅうじ)

〔図書〕『城山町民具所在目録』(共著) 城山町教育委員会 平元  
〔作品〕 -

### 金子 豊貴男 (かねこ・ときお)

〔雑誌〕「記事の送り手として、読み手として」『月刊社会党』通号380 昭62.9 / 「非核自治体国際会議日本開催を成功させよう」『社会主義』 平3.8 / 「インディペンデンス母港化阻止闘争と強化される神奈川の軍事基地」『社会主義』11巻331号 平3.11 / 「深刻な米国基地環境汚染問題」『社会主義』 平4.4 / 「忙中有閑」『社会主義』 平5.12 / 「あの手この手で街を守った主婦たち」『月刊社会党』485号 平7.11 / 「場外馬券売り場誘致反対」『月刊社会党』通号485 平7.11 / 「座談会 自治体議員と反基地闘争」『月刊社会党』397号 平8.8 / 「私たちは戦争協力に反対します」第3~5弾 『社会民主』通号517~519 平10.6~8 / 「米軍低空飛行訓練を再開」『社会民主』通号534 平11.11 / 「日本全域が米軍の射爆場と化した」『社会民主』通号535 平11.12 / 「人間の鎖、嘉手納基地包囲に全国で連帯の輪」『社会主義』451号 平12.9 / 「テロ・報復戦争と在日米軍の動き」『社会民主』559号 平13.12 / 「テロ事件後の在日米軍の動き」『社会主義』468号 平13.12 / 「在日米軍と反基地闘争」『社会主義』481号 平14.12 / 「反基地・平和運動」『まなぶ』増刊546号 平15.8 / 「現地レポート 地域から見た米軍指令部の座間移転」『月刊労働組合』474号 平16.12 / 「相模原市の基地被害と住民運動」『社会主義』510号



平 17.3 / 「米軍再編に地元は総力で反対運動展開」『社会主義』521号 平 18.1 / 「米軍・自衛隊再編先の基地問題」『法と民主主義』407号 平 18.4 / 「日米軍事再編 自衛隊が前面に」『社会主義』529号 平 18.9 / 「グラビア 再編が進む米軍基地—神奈川県から」『アジェンダ』16号 平 19 / 「日本のうしお」『まなぶ』614号 平 20.11 / 「遅れつつも着実に進む米軍再編、日米軍事一体化」『アジェンダ』26号 平 21 / 「野田市公契約条例に続け」『社会主義』574号 平 22.4 / 「米軍再編の現状」『社会主義』第 575号 平 22.5 / 「安全保障・外交を決めるのは私たち」『まなぶ』635号 平 22.7 / 「キャンプ座間の監視から見える米軍再編と思いやり予算の問題点」『社会民主』671号 平 23.4 / 「相模原市公契約条例スタート」『社会主義』600号 平 24.6 / 「米軍基地爆音訴訟の実情と課題」『社会民主』687号 平 24.8 / 「オスプレイ沖縄配備と低空飛行訓練」『社会主義』603号 平 24.9 / 「首都圏ネットワーク 基地のあるまちに暮らす人びとと自治体」(共著)『とうきょうの自治』91号 平 25.12 / 「四次厚木基地爆音訴訟画期的判決」『社会主義』625号 平 26.7

〔図書〕『自治体革新への道』 エルム書房 平 6 / 「第一章第三節・在日米国の役割と動向」『続冷戦後の世界情勢と日本帝国主義』 社会主義協会 平 6 / 「『日米安保』読本 これが米軍への「思いやり予算」だ!」(共著) 社会評論社 平 9 / 『日本全国が低空飛行訓練基地に』 リムピース office 平 9 / 『神奈川の基地群、それは“一つの基地”』 平 10 / 『米軍再編と前線基地・日本』(共著) 凱風社 平 19 / 『平和で静かな空を』 第三次厚木爆音訴訟原告団 平 20

〔作品〕 -

### 金子 仁太郎 (かねこ・にたろう)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『しおだの街づくりの道』 金子仁太郎 平 15

〔作品〕 -

### 鍋木 清春 (かぶらぎ・きよはる)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『伝記坂東平氏千葉鍋木』 鍋木清春 昭 54 / 『伝記 坂東平氏一門』 鍋木清春 昭 57 / 『鍋木長泉寺系図』 鍋木清春 昭 59 / 『千葉氏実伝』 鍋木清春 昭 61 『鍋木城主系譜』 鍋木清春 平元 / 『秩父妙見記』 鍋木清春 平 3 / 『妙見巡拝記』 鍋木清春 平 7 / 『妙見巡拝之旅』 鍋木清春 平 11 / 『妙見さまの旅』 鍋木清春 平 15 / 『桓武平氏千葉鍋木伝』 鍋木清春 平 18 / 『北辰妙見記』 鍋木清春 平 20 / 『妙見巡拝と史跡の旅』 鍋木清春 平 20 / 『千葉氏之出陣』 鍋木清春 平 21 / 『山陰吉備巡拝之旅』 鍋木清春 平 22 / 『出雲丹後越前の旅』 鍋木清春 平 23 / 『妙見巡拝之旅路』 鍋木清春 平 25 / 『妙見信仰 清胤集之旅』 鍋木清春 平 25

〔作品〕 -

### 釜屋 修 (かまや・おさむ)

〔雑誌〕「趙樹理研究ノート - 1 - 」『静岡大学教養部研究報告 人文科学篇』通号 10 昭 50.3 / 「魯迅が示した『同感』—正宗白鳥「モラエスと魯迅」『静岡大学教養部研究報告 人文科学編』通号 12 昭 51 / 「『苦恋』批判にゆれる中国の文芸界」『朝日ジャーナル』23巻 46号 昭 56.11.13 / 「映画『苦恋』批判をめぐって」『文化評論』通号 245 昭 56 / 「趙樹理研究と小野忍」『和光大学人文学部紀要』通号 16 昭 56 / 「中国文芸界の動向—第四次作家協会々員代表大会」『季刊中国』創刊号 昭 60.6 / 「趙樹理の新発見資料について」『東方』52 昭 60.7 / 「夢追い作家の蛻変—王安憶と小鮑荘」『日本の科学者』23巻 2

号 昭 63 / 「伊藤永之介と趙樹理—二人の農民作家」『駒沢大学外国語研究紀要』17号 昭 63.3 / 「開放改革と文学の苦悩」『東方』通号 204 平元.2 / 「六四有感—その後の文芸界にふれて—」『野草』45 平 2 / 「反転する現代中国」吉田富夫『中国研究月報』通号 523 平 3.9 / 「梅娘—その半生覚え書」『季刊中国』№36 平 6 / 「中国文学界の動向—新旧両世代による多様な共生・無中心の時代」『世界文学』№80 平 6 / 「<中国>「改革・開放」下の強烈な管理強化と拮抗し得るか」『民主文学』387号 通号 437 平 10.1 / 「90年代文学評価の視角」『日本中国当代文学研究会会報』通号 12 平 10.8 / 「中国文芸界の組織と管理構造」(1)~(4)『日本中国当代文学研究会会報』通号 13・15・16・19 平 11.6, 平 13.9, 平 14.9, 平 17.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 1998 - 1999.3」『日本中国当代文学研究会会報』通号 13 平 11.8 / 「趙樹理—農村と農民のための文学、真の農村改革への提言」『月刊にしか』10 卷 11号 通号 116 平 11.10 / 「中国文芸家 REQUIEM (2000.7 - 2001.5)」『日本中国当代文学研究会会報』15号 平 13.9 / 「雑感・わが中国語学習事始—無米之炊」『駒澤大學外国語部論集』55号 平 13.9 / 「中国文芸家 REQUIEM (2001.5 - 2002.5)」『日本中国当代文学研究会会報』16号 平 14.9 / 「中国文芸家 REQUIEM (2002.6 - 2003.5)」『日本中国当代文学研究会会報』17号 平 15.10 / 「はじめてのおつかい—国交回復前中国訪問記 三回連載 (1)~(3)」『東方』276号~278号 平 16.2~4 / 「中国文芸家 REQUIEM 2003年5月~2004年5月」『日本中国当代文学研究会会報』18号 平 16.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 索引 1987年1月~2004年5月(会報第5号~第18号)」『日本中国当代文学研究会会報』18号 平 16.11 / 「私と当代文学研究会」『日本中国当代文学研究会会報』18号 平 16.11 / 「陳桂棣・春桃『中国農民調査』」『日本中国当代文学研究会会報』19号 平 17.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 索引(2)2003年5月~2006年5月(会報第18号~第20号)」『日本中国当代文学研究会会報』20号 平 18.11 / 「7月例会(第205回)(2006/7/15) 書評『「規範」からの離脱』」『日本中国当代文学研究会会報』20号 平 18.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 2005年6月~2006年5月」『日本中国当代文学研究会会報』20号 平 18.11 / 「ある外交官の青春グラフィティ 敗戦間近に見た中国 岡本三郎日記 上・下」『季刊中国』90号・91号 平 19 / 「中国文学あれこれ(84)高雄・台南駆け歩き記」『季刊中国』95号 平 20 / 「中国文芸家 REQUIEM 2006年9月~2007年7月」『日本中国当代文学研究会会報』21号 平 19.12 / 「6月例会(第214回)(2007/6/16) 余華『兄弟』上海文芸出版社(上)2005.8/(下)2006.3」『日本中国当代文学研究会会報』21号 平 19.12 / 「中国文芸家 REQUIEM 2007年8月~2008年8月」『日本中国当代文学研究会会報』22号 平 20.11 / 「従姉妹」(共訳)『日本中国当代文学研究会会報』22号 平 20.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 2008年8月~2009年7月」『日本中国当代文学研究会会報』23号 平 21.11 / 「[日本中国当代文学研究会]例会報告概要 2008年11月 毛里和子『日中関係—戦後から新時代へ』を読む」『日本中国当代文学研究会会報』23号 平 21.11 / 「特集 日中友好運動の60年(1)鼎談 日中友好協会の創立の頃—創立から「文化大革命」へ—躍動と苦難の日々」(共著)『季刊中国』102号 平 22 / 「中国文芸家 REQUIEM 2009年8月~2010年7月」『日本中国当代文学研究会会報』24号 平 22.11 / 「新歳時記 春の巻 北国の春」『季刊中国』108号 平 24 / 「新歳時記 冬の巻 北の雪、南の雪」『季刊中国』111号 平 24 / 「精読会余滴: 「さすまた」って何だ?」『日本中国当代文学研究会会報』25号 平 23.12 / 「中国文芸家 REQUIEM 2010年8月~2011年7月」『日本中国当代文学研究会会報』25号 平 23.12 / 「新歳時記 夏の巻 一年で故郷に帰るHさん」『季刊中国』109号 平 24 / 「新歳時記 秋の巻 たくましい馬に跨った異民族が攻めてくる!」『季刊中国』110号 平 24 / 「莫言さんと天城の思いで」『日本中国当代文学研究会会報』26号 平 24.11 / 「中国文芸家 REQUIEM 2011年8月~2012年7月」『日本中国当代文学研究会会報』26号 平 24.11

〔図書〕『中国民話集』(訳編) 日本中国友好協会 昭 44 / 『巨人ニジガロ 中国民話集』(訳編) 日中出版 昭 44 / 『チワンの星 中国民話集』(編訳) 日本中国友好協会 昭 45 / 『中国の栄光と悲惨—評伝趙樹理』 玉川大学出版部 昭 54 / 『現代中国文学辞典』(共著) 東京堂 昭 60 / 『魯迅全集』第10巻(共訳, 巻末解説) 学習研究社 昭 61 / 『消えた万元戸』(訳) 日本アジア文学協会 平 4 / 『北京文学小景—1分間小説精選』 三修社 平 5 / 『同時代の中国文学 ミステリー・イン・チャイナ』

(編訳) 東方書店 平 18 / 『日中貿易促進会その運動と軌跡』(共著) 同時代社 平 22  
〔作品〕 -

### 上條 陽子(かみじょう・ようこ)

〔雑誌〕「パリの宿」『Art Vision』昭 54.5 / 「私のがらくた」『古美術・民芸の月刊誌 目の眼』34 昭 54 / 「旅して」『季刊美術誌 求美』38 昭 54.冬 / 「表現の基本としての『黄』」『美術手帖』昭 58.夏 / 「転回した玄黄展」『ラ・メール』26 平元.10.秋 / 『展評』12 平 14 / 「発言台 パレスチナの子どもに絵を教える旅」『社会評論』31 巻 1 号 通号 136 平 16 / 「春夏秋冬 絵を描き、世界に目覚めるパレスチナの子どもたち」『社会評論』157 号 平 21 / 「春夏秋冬 ガザは一五年前より悪くなっていた」『社会評論』175 号 平 25

〔図書〕『第 21 回安井賞展』西武美術館 毎日新聞社 昭 53 / 『文化庁芸術家在外研修報告』昭 57 / 『美のエクリチュール』造形社 昭 60 / 『美術家とふるさと』(紹介)産業報知センター 昭 60 / 『手探る・宇宙・美術家たち 玄黄無常の章』樹芸書房 平元 / 『上條陽子画集』PARCO 出版局 平元 / 『人人展』第 16 回 東京都美術館 平 2 / 『上條陽子の世界展：活性化し拡張するまなざし』(画)池田 20 世紀美術館 平 4 / 『上條陽子展図録 厚紙平面大劇場』(木下朝美/図録編集)相模原市教育委員会 平 18 / 『難民 nan/min』(藤島俊會)かわさき IBM 市民文化ギャラリー 平 20 / 「インタビュー」『相模原市民ギャラリーの 10 年』相模原市民ギャラリー 平 20

〔作品〕「上條陽子—安井賞受賞作品『玄黄一兆』」『朝日ジャーナル』(表紙絵)20 巻 18 号 昭 53 / 『上條陽子展 厚紙平面大劇場』相模原市教育委員会 平 18 / 『ドキュメント 03.04.05.06.07.08 難民、境界、記憶の塔、パレスチナ、レクイエム』平 20

### 神谷 由紀子(かみや・ゆきこ)

〔雑誌〕『市民短歌』42 巻 163 号 平 20.6.1

〔図書〕 -

〔作品〕 -

### 川上 和男(かわかみ・かずお)

〔図書〕『雪国物語 川上和男小説集』アゴラさがみはら 平 20

〔作品〕 -

### 川上 正也(かわかみ・まさや)

〔雑誌〕「免疫応答の遺伝学」『実験動物』30 巻 1 号 昭 56.1 / 「免疫グロブリン」『蛋白質核酸酵素』26 巻 4 号 昭 56.3 / 「免疫グロブリン遺伝子」『化学の領域』35 巻 11 号 昭 56.11 / 「血清の補体依存性殺菌タンパク(camp)」『日本細菌学雑誌』39 巻 1 号 昭 59.1 / 「RaRF—補体成分 C1 に似た血清レクチン」『生化学』61 巻 6 号 平元.6 / 「補体活性化レクチン RaRF その分子構造から臨床まで」『日本細菌学雑誌』51 巻 3 号 平 8.7 / 「浅川賞受賞論文 補体活性化レクチン RaRF の研究」『日本細菌学雑誌』54 巻 3 号 平 11.8

〔図書〕『分子生物学』講談社 昭 50 / 『分子生物学：病気を理解するために』(共著) 講談社 昭 53 / 『免疫応答』講談社 昭 53 / 『免疫応答 細胞から分子レベルへ』講談社 昭 55 / 『脊椎動物に

普遍的に存在する抗 Ra 殺菌因子の抗感染抵抗における役割』北里大学 昭 58 / 『医科分子生物学』(共著) 講談社 昭 59 / 『殺菌因子 RaRF の蛋白構造および遺伝子構造の系統発生的比較』北里大学 昭 63 / 『ヒトの分子遺伝子学』 講談社平 3 / 『医学の中の遺伝子工学』(編)国際医学出版 平 4 / 『遺伝子についての 50 の基礎知識』講談社 平 8 / 『心のアンチエイジング』 講談社ビジネスパートナーズ 平 24

〔作品〕 -

## 川口 喬一(かわぐち・きょういち)

〔雑誌〕「Finnegans Wake における「非芸術的自画像」」『成城文芸』通号 23 昭 35 / 「ジョン・ベリーのキャラクター論をめぐって」『成城文芸』通号 28 昭 36.12 / 「"That Rosicrucian There"—Joyce の "The Sisters" 推敲の問題」『英文学研究』42 巻 2 号 昭 41.4 / 「インドからの三つの道」『成城文芸』通号 45 昭 42.1 / 「原型からの出発」『成城文芸』通号 47 昭 42.7 / 「夾雑と詩的論理」『成城文芸』通号 48 昭 42.10 / 「個体化のリズム」『成城文芸』通号 49 昭 43.3 / 「Ulysses における人物再現の問題」『英語青年』116 巻 6 号 昭 45.6 / 「John Fowles の "an omnipotent god"」『英語青年』121 巻 6 号 昭 50.9 / 「D.M.Thomas: The White Hotel」『英語青年』128 巻 7 号 昭 57.10 / 「厳密なる即興」『ユリイカ』14 巻 11 号 昭 57.11 / 「『ユリシーズ』の中の模範小説」『英語青年』別冊 昭 58.6 / 「Ulysses in Retrospect」『文藝言語研究 文藝篇』通号 10 昭 60 / 「『ユリシーズ』批評史-1-1918-1921--パウンド/リトル・レビュー/猥褻」『文藝言語研究 文藝篇』通号 13 昭 62 / 「『ユリシーズ』批評史-2-1921-1923—セーヌ左岸/ブルームズベリ界限」『文藝言語研究 文藝篇』通号 14 昭 63 / 「追悼 富原芳彰氏」(共著)『英語青年』134 巻 2 号 昭 63.5 / 「鯨の外で」(共著)『ユリイカ』21 巻 14 号 平元.11 / 「ギュンター・グラス論」(訳)『ユリイカ』21 巻 14 号 平元.11 / 「批評理論の受容と展開」『英語青年』144 巻 13 号 平 10.8 / 「『ブルームズデイ』—〇〇年」『文學界』58 巻 7 号 平 16.7

〔図書〕『現代イギリス小説』開拓社 昭 44 / 『マーフィ』(訳)白水社 昭 46 / 『蹴り損の棘もうけ』(訳)白水社 昭 47 / 『ラディカルな意志のスタイル』(訳)晶文社 昭 49 / 『ベケット 豊饒なる禁欲』冬樹社 昭 53 / 『イギリス小説の現在』研究社出版 昭 57 / 『言語の牢獄 構造主義とロシア・フォルマリズム』(訳)法政大学出版 昭 63 / 『セクシュアリティ 性のテロリズム』勁草書房 昭 63 / 『小説の解釈戦略 『嵐が丘』を読む』福武書店 平元 / 『イギリス小説入門』研究社 平元 / 『ポストモダニズムの政治学』(訳)法政大学出版局 平 3 / 「『ユリシーズ』演義』研究社出版 平 6 / 『文学の文化研究』(編著)研究社出版 平 7 / 『最新文学批評用語辞典』(編著)研究社出版 平 10 / 『ヒースクリフは殺人犯か?—19世紀小説34の謎』(訳)みすず書房 平 10 / 『現代小説38の謎』(訳)みすず書房 平 11 / 『唯物論シェイクスピア』(訳)法政大学出版局 平 11 / 「『英文学』とは何か?—新しい知の構築のために」(訳)研究社 平 15 / 『昭和初年の「ユリシーズ」』みすず書房 平 17 / 「『嵐が丘』を読む—ポストコロニアル批評から「鬼丸物語」まで」みすず書房 平 19

〔作品〕 -

## 川口 雅功(かわぐち・まさよし)

〔雑誌〕 -

〔図書〕 -

〔作品〕「涙の城跡」ミノルフォン / 「花影の恋」ミノルフォン / 「さだめ」ミノルフォン / 「恋物語」ミノルフォン

## 川越 智子(かわごえ・ともこ)

〔雑誌〕「施設内虐待の構造的要因」『総合ケア』14巻3号 通号159 平16.3

〔図書〕『漫画・尾崎弔堂』尾崎行雄を全国に発信する会 平6 / 『またあの日がはじまる 児童虐待の真実』ネコ・パブリッシング 平13 / 『「終のすみか」をさがして しいたげられる老人たち』全日出版 平14 / 『誰が老人を救うのか』全日出版 平15

〔作品〕 -

### 川崎 喜代治 (かわさき・きよじ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『思い出の記録2』川崎喜代治 昭61 / 『人生ひとすじ85年』相模経済新聞社 平17 / 『新戸今昔物語』相模経済新聞社 平20

〔作品〕 -

### 河崎 行繁 (かわさき・ゆきしげ)

〔雑誌〕「生物は重力が変わるとどうなるだろうか」『日本物理学会誌』48巻4号 平5.4 / 「地球・地球外微生物の探査法」『ぶんせき』平7.11 / 「火星に生命は存在するか」『日経サイエンス』26巻12号 平8.12 / 「火星生命検出への道」『宇宙生物科学』10巻4号 平8.12 / 「地球外に生命を探す」『遊・星・人』6巻1号 平9.3 / 「生命の証拠の探し方」『化学』52巻6号 平9.6 / 「火星の生命は？」『放射線生物研究』32巻3号 通号127 平9.9 / 「100年めの正直？ 火星の水、再び」『宇宙生物化学』14巻2号 通号52 平12.6 / 「地球の外へ—生命地球外起源説を裏づけ？空を飛ぶ地下微生物の存在」『サイアス』5巻11号 通号73 平12.11 / 「極限微生物によせて」『宇宙生物科学』14巻4号 通号54 平12.12 / 「すべての面で宇宙感覚を」『宇宙生物化学』15巻1号 通号55 平13.3 / 「宇宙人に会いたい」『たくさんのふしぎ』通号205 平14.4 / 「地球の危機を救うヒーローはだれ……？」『ジュニアサイエンティスト』平14.8

〔図書〕『宇宙生命科学 生命、宇宙へ行く』学習研究社 平5

〔作品〕 -

### 川嶋 松夫 (かわしま・まつお)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『AURORA BOREALIS』TOOD COMMUNICATIONS 平22

〔作品〕 -

### 川尻亭 御粗松 (かわしりてい・おそまつ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『能天気な日々』川尻亭御粗松 平20

〔作品〕 -

### 河添 健 (かわぞえ・たけし)

〔雑誌〕「デジタル社会と数理のセンス」『Keio SFC review』1巻1号 通号1 平9.11 / 「群上の調和解析」『数学セミナー』39巻2号 通号461 平12.2 / 「春期・秋期入学十年間の軌跡」『大学時報』50巻280号 通号293 平13.9 / 「行列」『数学セミナー』45巻4号 通号535 平18.4 / 「表現論とフーリエ解析」『数理科学』45巻10号 通号532 平19.10 / 「エレガントな解答をもとむ 解答—出題 2009年10月号」『数学セミナー』49巻1号 通号580 平22.1 / 「L[P]空間」『数学セミナー』49巻10号 通号589 平22.10 / 「ボールゲームにおける一対一しかけ評価指標の提案」『オペレーションズ・リサーチ』55巻12号 通号600 平22.12 / 「ラグビーの話」『数学セミナー』50巻11号 通号601 平23.11 / 「ヤコビ解析における実 Hardy 空間」『数学』64巻1号 平24 / 「フーリエ解析と表現論」『数理科学』51巻1号 通号595 平25.1 / 「数セミとの出会いと別れ、そして再会」『数学セミナー』52巻5号 通号619 平25.5 / 「エレガントな回答をもとむ 解答—出題 2013年11月号」『数学セミナー』53巻2号 通号628 平26.2

〔図書〕『大学で学ぶ数学』(編著)慶應義塾大学出版会 平12 / 『群上の調和解析』朝倉書店 平12 / 『楽しもう!数学を』(共著)日本評論社 平14 / 『数理と社会』数学書房 平19 / 『解析入門』(共著)放送大学教育振興会 平20 / 『微分積分学講義1』数学書房 平21 / 『微分積分学講義2』数学書房 平23 / 『数理と社会 身近な数学でリフレッシュ』数学書房 平24

〔作品〕 -

## 川成 晴美 (かわなり・はるみ)

〔雑誌〕「親子で楽しむ創作童話おれたちわんぱく二ひきぐみ」『LL LESSON』昭58.4~昭59.3

〔図書〕『詩集 芝居のなかの女』政文堂 昭52 / 『回想のスペイン戦争』(訳)彩流社 昭55 / 『子連れママ イギリス滞在ふんせん記』光人社 平8

〔作品〕 -

## 川成 洋 (かわなり・よう)

〔雑誌〕「スペイン戦争と日本の新聞報道」1・2『人文科学年報』7号・9号 昭52・54 / 「左翼評論とスペイン戦争」『人文科学年報』8号 昭52 / 「初期イギリス人義勇兵の群像」『人文科学年報』8号 昭53 / 「日本におけるスペイン戦争関係文献目録」『人文科学年報』10号 昭55 / 「斉藤孝編「スペイン内戦の研究」『歴史評論』通号374 昭56.6 / 「用語・訳語の難しさ「スペイン戦争」をめぐる」『研究資料月報』通号278 昭56.8 / 「「スペイン戦争関係文献目録」(書誌索引事例)をめぐる」『書誌索引展望』5巻3号 昭56.8 / 「イギリスの1930年代文学—左翼的文学運動を中心に」『英語青年』127巻8号 昭56.11 / 「スペイン戦争のアナキストたち」(共著)『現代の眼』22巻11号 昭56.11 / 「「ゲルニカ」は眠れない」『現代の眼』23巻1号 昭57.1 / 「スペイン内戦史研究序説」『法政史学』通号34 昭57.3 / 「「ジャック・白井」文献学的研究序説」『研究資料月報』通号285 昭57.4 / 「スペイン「国際旅団」残照」『現代の眼』23巻12号 昭57.12 / 「スペイン戦争と日中戦争」『法政大学教養部紀要』通号47 昭58.1 / 「小学生から大学生までブームだが「海外研修」これがその実態だ」『月刊教育の森』8巻3号 昭58.3 / 「スペインの現状と展望」『海外事情』32巻7・8号 昭59.7 / 「イギリス「国際旅団協会」の現状と動向」『研究資料月報』通号312・313 昭59.12 / 「スペイン内戦に消えた—日本人義勇兵の生と死」『Asahi Journal』28巻12号 昭59.3 / 「スペイン内戦」『月刊社会党』通号365 昭61.7 / 「スペイン内戦と日本人 50年前の知られざる事実をめぐる」『公明』通号295 昭61.8 / 「スペイン内戦50年目のマドリード(現地報告)」『公明』通号299 昭61.12 / 「スペイン戦争と日本人 ブルネテの戦闘とジャック白井の戦死」『法政大学教養部紀要』通号67 昭63 / 「斜陽英国を揺るがせた今世紀最大の二重スパイ キム・フィルビー」『Will』7巻9号 昭63.9 / 「ベテラン英語教師のふか~い悩み」『Asahi Journal』

30 卷 45 号 昭 63.11 / 「スペイン内戦と国際旅団の誕生」『法政大学教養部紀要』通号 82 平 4.2 / 「リエゴ賛歌が聞こえる」『法政大学教養部紀要』通号 82 平 4.2 / 「大学教員の任期制」を嗤う教授会」『正論』通号 294 平 9.2 / 「絵本の里」剣淵を訪ねて」『學燈』94 卷 2 号 平 9.2 / 「スペイン「国際旅団讃歌」について」『大原社会問題研究所雑誌』通号 465 平 9.8 / 「英国武道考」『図書』通号 584 平 9.12 / 「キム・フィルビーのスペイン内戦」『イスパニア図書』通号 1 平 10 / 「ケンブリッジ・リング」『図書』通号 592 平 10.8 / 「スペイン内戦期における日本の外交」『イスパニア図書』2 号 平 11 / 「スペイン内戦とイギリス人の反応」『法政大学教養部紀要』通号 109 平 11.2 / 「逢坂剛著『燃える地の果てに』」『スペイン現代史』通号 12 平 11.5 / 「大学が大学らしくあるために」『正論』通号 323 平 11.7 / 「小林章夫『イギリス名宰相物語』」『中央公論』114 卷 8 号 通号 1382 平 11.8 / 「太平洋戦争期の日西関係」『イスパニア図書』3 号 平 12 / 「『ロバート・キャパ スペイン内戦』リチャード・ウェーランほか/高田ゆみ子訳」『イスパニア図書』3 号 平 12 / 「スペイン内戦終結以降の国際旅団」『法政大学多摩論集』通号 16 平 12 / 「イギリス「国際旅団」の最後の挑戦」『大原社会問題研究所雑誌』通号 497 平 12.4 / 「大学入試から英語を排除せよ」『正論』通号 332 平 12.4 / 「鈴木良平著『アイルランド問題とは何か—イギリスとの闘争、そして和平へ』」『大原社会問題研究所雑誌』通号 500 平 12.7 / 「色摩力夫著『フランコ スペイン現代史の迷路』」『大原社会問題研究所雑誌』503 号 平 12.10 / 「妖精は「モグラ」のマヌエルだった」『イスパニア図書』4 号 平 13 / 「書評『グアテマラ 虐殺の記憶—真実と和解を求めて』」『イスパニア図書』4 号 平 13 / 「イギリス知識人のスペイン内戦敗北の受容」『イスパニア図書』4 号 平 13 / 「大学改革の課題と大衆化路線離脱の必要性」『世界平和研究』27 卷 1 号 通号 148 平 13 / 「書評『ノモンハン—隠された「戦争」』鎌倉英也」『イスパニア図書』4 号 平 13 / 「古書店の村おこし」『図書』621 号 平 13.1 / 「書評と紹介 中村健之介他編訳『宣教師ニコライの日記抄』」『大原社会問題研究所雑誌』506 号 平 13.1 / 「書評 デイヴィッド・コーディングリ編『図説 海賊大全』」『スペイン現代史』13 号 平 13.4 / 「ラルフ・フォックス覚書き」『大原社会問題研究所雑誌』509 号 平 13.4 / 「ジャック白井の新しい資料」『スペイン現代史』13 号 平 13.4 / 「ブックレビュー テーマ書評「大学問題」を読む」『週刊東洋経済』5689 号 平 13.4 / 「ブックレビュー 注目の 1 冊 寺園慎一著『人体改造—あくなき人類の欲望』」『週刊東洋経済』5690 号 平 13.4 / 「1930 年代イギリス知識人の肖像」『大原社会問題研究所雑誌』512 号 平 13.7 / 「ブックレビュー テーマ書評「学力低下」を読む」『週刊東洋経済』5728 号 平 13.11 / 「評論 イギリス人義勇兵の研究の動向」『イスパニア図書』5 号 平 14 / 「ブックレビュー 注目の 1 冊『大学という病』」『週刊東洋経済』5738 号 平 14.1 / 「錚々たる文士の暗躍」『図書』642 号 平 14.10 / 「紳士の国イギリスはスパイ王国(番外編)ケンブリッジ・リングの「第 5 の男」は？」『英語教育』51 卷 8 号 平 14.10 / 「私の「文武両道」的生活」『草思』4 卷 11 号 通号 43 平 14.11 / 「ラルフ・ベイツとスペイン内戦」『イスパニア図書』6 号 平 15 / 「スペイン内戦で散ったジャック白井」『国際交流』26 卷 1 号通号 101 平 15 / 「スペイン内戦とナン・グリーン」『スペイン現代史』14 号 平 15.3 / 「書評『スティーブン・スペンダー日記 1939-1983』スティーヴン・スペンダー著 徳永暢三訳」『スペイン現代史』14 号 平 15.3 / 「シャーロック・ホームズを救った「バリツ」」『草思』5 卷 5 号通号 49 平 15.5 / 「マルガリータ・ネルケン(1894-1968)論」『イスパニア図書』7 号 平 16 / 「書評 CAPA 編集部編『キャパズ・アイロバート・キャパの眼が見た世界とニッポン』」『イスパニア図書』7 号 平 16 / 「イギリス 19 世紀末におけるジャポニズムの一側面」『異文化研究』通号 1 平 16.10 / 「高等教育を考える 英国に学ぶ大学教育のあり方」『世界平和研究』31 卷 4 号 通号 167 平 17 / 「マルガリータ・ネルケン(1894-1964)論—スペイン内戦期」『イスパニア図書』8 号 平 17 / 「ブックレビュー 注目の 1 冊『図書館の興亡』マシュー・バトルズ著/白須英子訳」『週刊東洋経済』5947 号 平 17.3 / 「ヘミングウェイとスペイン戦争」『スペイン現代史』15 号 平 17.12 / 「マルガリータ・ネルケン(1894-1968)論—第 2 次世界大戦期」『イスパニア図書』10 号 平 19 / 「スペイン内戦と国際旅団」『京都ラテンアメリカ研究所紀要』6 号 平 18.12 / 「ブックレビュー 注目の 1 冊 脳障害を生きる人びと 中村尚樹著」『週刊東洋経済』6061 号 平 19.1 / 「生死 アーネスト・ヘミングウェイ「世界の首都」」『國文學』52 卷 13 号

通号 757 平 19.10 / 「犯罪 グレアム・グリーン「第三の男」」『國文學』52 卷 13 号 通号 757 平 19.10 / 「スペイン内戦の意味するもの」『スペイン現代史』16 号 平 19.12 / 「Julian Bell (1908-37) and the Spanish Civil War」『法政大学小金井論集』5 号 平 20.3 / 「ブックレビュー 注目の 1 冊 ヒトラー・マナー ローレンス・マルキン著/徳川家広訳」『週刊東洋経済』6136 号 平 20.4 / 「最後のアメリカ人大隊長、ミルトン・ウルフ論」『スペイン現代史』17 号 平 20.12 / 「スペイン人と仏教」『大法輪』76 卷 8 号 平 21.8 / 「書評 『対訳タマリット詩集』 ガルシア・ロルカ著 平井うらら訳」『スペイン現代史』18 号 平 21.12 / 「書評 『スペインを訪れた日本人』 坂東省次著」『スペイン現代史』18 号 平 21.12 / 「ステューブン・スペンダーとスペイン内戦」『スペイン現代史』18 号 平 21.12 / 「The Spanish Civil War and the British people」『法政大学小金井論集』6 号 平 21.12 / 「書評 『小海永二翻訳撰集』」『スペイン現代史』18 号 平 21.12 / 「The Spanish Civil War in England: epilogue」『法政大学小金井論集』7 号 平 22.12 / 「青木新とスペイン内戦：『スペインの動乱に就いて』をめぐって」『スペイン現代史』19 号 平 22.12 / 「書評 『キューバの歴史』 キューバ教育省著 後藤政子訳」『スペイン現代史』20 号 平 23.12 / 「第一五国際旅団イギリス人大隊長 トム・ウィントリンガム覚え書き」『スペイン現代史』20 号 平 23.12 / 「書評 『ソ連・コミンテルンとスペイン内戦』 島田顕著」『スペイン現代史』20 号 平 23.12 / 「スペイン内戦期の我が国におけるフランコ報道について。」『スペイン現代史』平 24.12 / 「第一五国際旅団の機関紙『自由のための義勇兵』管見」『スペイン現代史』22 号 平 26.6  
 〔図書〕『21 世紀 これが君たちの未来だ』(訳)日本生産性本部 昭 45 / 『スペイン戦争回想録』泰文堂 昭 48 / 『自我の反逆』(共訳)泰文堂 昭 49 / 『現代イギリス珠玉集』(共編)泰文堂 昭 51 / 『彷徨と混迷の時代』(共訳)朝日出版社 昭 52 / 『スペインの十字軍』(共訳)東邦出版社 昭 52 / 『アメリカ革命と黒人』(共訳)國書刊行會 昭 54 / 『1930 年代—東洋と西洋の狭間』彩流社 昭 54 / 『ジーキル博士とハイド氏』(訳)泰文堂 昭 54 / 『動乱のスペイン報告』(編)彩流社 昭 55 / 『スペインの義勇兵』(訳)彩流社 昭 56 / 『スペイン戦争』れんが書房新社 昭 56 / 『資料三〇年代日本の新聞報道』彩流社 昭 57 / 『素顔のスペイン』三修社 昭 58 / 『スペインへの道』れんが書房新社 昭 58 / 『自由な女 スペイン革命下の女たち』(共訳)彩流社 昭 58 / 『スペイン戦争とイギリス人義勇兵』れんが書房新社 昭 58 / 『イギリス人の故郷』(共著)三修社 昭 59 / 『ロンドン歴史の横道』(共著)三修社 昭 59 / 『日本外交と対外紛争』れんが書房新社 昭 59 / 『恋の心理学』(共著)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 60 / 『英語おもしろ知識』(共著)三修社 昭 60 / 『トパーズ色の季節』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 60 / 『プロポーズ』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 60 / 『スペイン夢行』(共著)三修社 昭 60 / 『青春のスペイン戦争』中央公論社 昭 60 / 『レベッカの決心』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 60 / 『麗しのパートナー』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 61 / 『父を求めてスペインへ 少年義勇兵のスペイン戦争』(共著)人間の科学社 昭 61 / 『スペイン幻想物語』(文)グラフィック社 昭 61 / 『新スペイン内戦史』(共著)三省堂 昭 61 / 『哀しみの彼方に』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 61 / 『子供たちのスペイン戦争』(共訳)れんが書房新社 昭 61 / 『スペイン通信 自由への闘い』三修社 昭 61 / 『イギリスの田舎町』(共著)三修社 昭 62 / 『青い天使』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 62 / 『D. H. ロレンスとシモーヌ・ヴェーユ』(共訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 62 / 『トワレの小壘』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 62 / 『愛につつまれて』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 62 / 『時のかなたに』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 62 / 『オアシスを求めて』(訳)ハーレクイン・エンタープライズ日本支社 昭 63 / 『スペイン三都物語』(文)グラフィック社 昭 63 / 『スペイン読書ノート』南雲堂 平元 / 『スペイン国際旅団 イギリス人大隊長従軍記』(共訳)彩流社 平元 / 『スペイン戦争 ジャック白井と国際旅団』朝日新聞社出版局 平元 / 『スペイン雑記』南雲堂 平 2 / 『それぞれのスペイン 1941 から半世紀』(共編)山手書房新社 平 3 / 『スペイン 光と影の出会い』教育社 平 3 / 『やさしいスペイン語会話』(共著)南雲堂フェニックス 平 3 / 『スペイン未完の現代史』彩流社 平 3 / 『ノスタルジア 19



30's』(共訳)PMC出版 平3/『スペイン その民族とこころ』悠思社 平4/『図説・スペインの歴史』(共編)河出書房新社 平4/『わたしのスペイン』(編)日本放送出版協会 平4/『スペイン賛歌』(共編)春秋社 平4/『スペイン国際旅団の青春 スペイン内戦の真実』(編)福武書店 平4/『幻のオリンピック』筑摩書房 平5/『世界の古書店』1~3(編)丸善 平6~8/『日本におけるスペイン内戦報道 『神奈川新聞』を中心に』れんが書房新社 平8/『英語で読む人生12話』(編注)南雲堂フェニックス 平7/『歴史を彩る恋人たち』(監訳)同朋舎出版 平7/『だから教授は辞められない 大学教授解体新書』(編著)ジャパンタイムズ 平7/『本が語る現代』丸善 平8/『だけど教授は辞めたくない』(編著)ジャパンタイムズ 平8/『はるかなる本の文化を求めて』丸善 平8/『アイザック・アシモフの世界の年表』(訳)丸善 平9/『イギリスに学ぶ』南雲堂フェニックス 平9/『人生をかえる本もあった 愛書家のすすめ』三一書房 平9/『アメリカ教養辞典』(監訳)丸善 平9/『ドン・キホーテ讃歌 セルバンテス生誕450周年』(共編)行路社 平9/『世界の美術館 美をめぐる26の旅』(編)丸善 平9/『英語の探検』南雲堂フェニックス 平10/『スペインの政治 議会制民主制の「自治国家」』(共編)早稲田大学出版部 平10/『難破船 タイタニックはなぜ沈んだのか?...難破船のあらゆる謎に迫る』(日本語版監修)同朋舎 平10/『ファーム法律事務所』(編注)南雲堂フェニックス 平10/『ガルシア・ロルカの世界』(共編)行路社 平10/『世界の博物館 知と技の宝庫を訪ねて』(編)丸善 平11/『スペイン学を学ぶ人のために』(共編)世界思想社 平11/『書林探訪 味読、乱読、精読のすすめ 川成洋書評集』行路社 平12/『図説『ジェイン・オースティン』』(監訳)ミュージアム図書 平12/『イギリス田園物語 田舎をめぐる旅の楽しみ』(共著)丸善 平12/『図説『シャーロット・ブロンテ』』(監訳)ミュージアム図書 平12/『大学崩壊!』宝島社 平12/『スペインと日本 ザビエルから日西交流の新時代へ』(共編)行路社 平12/『バルセロナ散策』(共編)行路社 平13/『シークレット・エージェント』(注釈)南雲堂フェニックス 平13/『スペイン歴史の旅』人間社 平14/『フェイタルフィクション』(注釈)南雲堂フェニックス 平15/『スペイン戦争青春の墓標』東洋書林 平15/『スペイン内戦 政治と人間の未完のドラマ』講談社 平15/『南スペイン・アンダルシアの風景』(共編)丸善 平17/『武器の歴史図鑑』(日本語版監修)あすなる書房 平17/『衣服の歴史図鑑』(日本語版監修)あすなる書房 平17/『スペインと日本人』(共編)丸善 平18/『十字軍大全 年代記で読むキリスト教とイスラームの対立』(共訳)東洋書林 平18/『ジェームズボンド007シークレットファイル』(訳)東邦出版 平18/『スパイ事典』(訳)あすなる書房 平18/『キャパが見た激動の20世紀』(編注)南雲堂フェニックス 平18/『ヴァイキング事典』(日本語版監修)あすなる書房 平19/『アステカ・マヤ・インカ文明事典』(日本語版監修)あすなる書房 平19/『紳士の国のインテリジェンス』集英社 平19/『スペイン検定 あなたが知っている、知らないスペインの四択・百問』(共編著)南雲堂フェニックス 平20/『現代スペイン読本 知っておきたい文化・社会・民族』(共編)丸善 平20/『知られざる難破船の世界』(日本語版監修)あすなる書房 平20/『大好きスペイン語 スペイン語講読のための文法』(共著)同学社 平21/『地図の歴史 ビジュアル版』(訳)東洋書林 平21/『世界武道格闘技大百科』(共訳)東邦出版 平22/『日本・スペイン交流史』(共編)れんが書房新社 平22/『文学の万華鏡 英米文学とその周辺』(共編)れんが書房新社 平22/『スペイン文化事典』(共編)丸善 平23/『イギリス検定 あなたが知っている、知らないイギリスの四択・百問』(編著)南雲堂フェニックス 平23/『現代イギリス読本』(共編)丸善出版 平24/『サンティアゴ巡礼の歴史 伝説と奇蹟』(監訳)原書房 平24/『英米文学の風景』(編著)文化書房博文社 平24/『ロンドンを旅する60章』(編著)明石書店 平24/『スペイン王権史』(共著)中央公論新社 平25/『マドリードとカスティーリャを知るための60章』(編著)明石書店 平26

〔作品〕 -

川音 さくら (かわね・さくら)

〔雑誌〕「お母さんの手」『コスモス文学(シニア部門)』349号 平20 / 「三びきの子ネコ」『コスモス文学(シニア号)』356号 平21

〔図書〕「AN DIE FREUDE(歡喜の歌)」『ふりかえればひとすじの道』いづみの会 平5 / 『三びきの子ネコ』 はやしゆき 平25 / 『詩集 風よ運んでおくれ1982年~2002年』 林信子 平26

〔作品〕 -

## 川野 浩志(かわの・こうじ)

〔雑誌〕「はぐれ獣医純情派—クリニックノートバージョン 教科書には書いていない猫下部尿路疾患—臨床家が知っておくべき戦略的治療」『Clinic note』2巻12号 通号17 平18.12 / 「はぐれ獣医純情派—クリニックノートバージョン 犬と猫における身近な中毒」『Clinic note』3巻7号 通号24 平19.7 / 「タクロリムス軟膏を使用した犬の無菌性肉芽腫 / 化膿性肉芽腫症候群の1例」〔共著〕『獣医臨床皮膚科』15巻2号 平21 / 「低アレルギーフードの選び方」『Small animal dermatology』1巻6号 平22.11 / 「皮膚疾患症例 犬のアトピー性皮膚炎の除外診断におけるスピノサド(コンフォティス錠)の経口投与の臨床的意義」『Clinic note』7巻8号 通号73 平23.8 / 「舌下免疫療法」『Small animal dermatology』15巻 平24 / 「低い総線量の放射線治療により症状が軽減した下垂体性副腎皮質機能亢進症の犬の1例」『獣医臨床皮膚科』18巻1号 平成24 / 「消化器症状のアレルギー診療基準」『J-vet』25巻10号通号307 平24.10 / 「症例報告 診断的治療を経て、食物アレルギーと診断するに至った猫の1例」『Small animal dermatology』通号19 平25 / 「除去食試験と負荷試験を行って食物アレルギーと診断した犬の1症例」『J-vet』26巻6号 通号315 平25.6

〔図書〕『はぐれ獣医の犬猫研究所』 / 『はぐれ獣医純情派』文芸社 平18 / 『犬&猫ペットメタボ完全予防&解消book』(監修)日東書院本社 平20 / 『ペットを長生きさせるための64ポイント 犬&猫』(監修)日東書院本社 平21 / 『家庭犬の医学』オクムラ書店 平22

〔作品〕 -

## 川之上 英子(かわのうえ・えいこ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『ありがとうのいろいろ』(文・絵)幻冬舎メディアコンサルティング 平20 / 『おこってるんだからね』生命保険協会 平23 / 『おおやまさん』岩崎書店 平25

〔作品〕 -

## 川の口 留三(かわのぐち・とめぞう)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『京都文学散歩十人集』相模原市民短歌会 昭45

〔作品〕 -

## 川端 進(かわばた・すすむ)

〔雑誌〕『詩歌句』 / 『詩人会議』 / 『木偶』 / 「「読書」が与えてくれたもの」『子どもと読書』337号 平15 / 「若者言葉よ 未来を照らせ」『詩人会議』46巻5号 通号548 平20.5 / 「ユーモアのある詩」『詩人会議』48巻6号 通号573 平22.6

〔図書〕「ベトナム談議」『戦争とは何か』現代書館 昭44 / 「大興行」『現代風刺詩集』潮流出版社 昭

45 / 『詩集 釣人知らず』ふらんす堂 平 14 / 「鮎の食べ方」『魚の名前』いそつぶ社 平 16 / 『詩集 日々是好日』ふらんす堂 平 18 / 「年寄りに新湯」『続・現代日本生活語詩集』濤標 平 19 / 『鯤 川端進詩集』土曜美術社出版販売 平 24

〔作品〕 -

### 川村 勝(かわむら・まさる)

〔雑誌〕「青少年不良文化評論家・岩橋健一郎のニッポン不良少年成功物語 元広域仁侠団体構成員、現法政大学法学部法律学科3年 川村勝」『実話GON! ナックルズ』 平 17.8 / 「N.Y. に存在するという謎の日本のヤクザ組織の真相は？」『実話GON! ナックルズ』 平 17.8 / 「元ヤクザ、そして現在現役大学生の筆者が往くニューヨーク取材を終えて、刑務所を出て私がニューヨークへ行き、得たもの。それはかけがえのない友人だった」『実話GON! ナックルズ』 平 17.10 / 「寡黙な修斗の漢 高橋大児(修斗バンタム級世界ランカー・29歳)」『実話GON! ナックルズ』 平 17.11 / 「隻脚のバスケットマン高橋直哉の生き様」『実話GON! ナックルズ』 平 17.12 / 「暴走族に魅せられた青き瞳」『実話GON! ナックルズ』 平 18.9 / 「独占密着ドキュメント 新たな春を迎え、いま想うこと 元極道、27歳の卒業式」『実話GON! ナックルズ』 平 19.6 / 「「僕が極道をやめた理由」抗争で服役後一念発起して法政大学法学部を卒業、作家デビューを果たした異才」『週刊実話』 平 19.11 / 「アウトロー・ドキュメント 元極道、大学卒業、川村勝28歳“アウトレットブルース”それから」『実話ナックルズ』 平 20.1 / 「不屈の不良 NORIKIYO from SD JUNKSTA生還！」『実話ナックルズ』 平 20.5 / 「リアル・ドキュメント 不屈のイスバス・ボーラー 安直樹の挑戦 俺だけの日の丸を背負って」『実話ナックルズ』 平 20.10 / 「アウトレットブルース 蛇の道をゆく」『実話ナックルズ』 平 20.12 / 「無也 is back! NYから帰ってきた男の元に東京最強HIPHOP軍団終結！」『実話ナックルズ』 平 21.1 / 「川村勝のアウトレットブルース 第1回~21回」『実話ナックルズ』 平 21.4~平 23.3 / 「職質研究 行き過ぎたやり方に“被害者”急増中!これがセイギノミカタの実態だ!」(共著)『実話ナックルズ』 平 24.4

〔図書〕『アウトレットブルース』ぴあ 平 19

〔作品〕 -

### 河本 明(かわもと・あきら)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『まちの鎮め皇武神社誌』河本明 昭 56

〔作品〕 -

### 河本 和子(かわもと・かずこ)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『絵本歌集 おもいで』オフィス未来 平 19

〔作品〕 -

### 河本 美都子(かわもと・みつこ)

〔雑誌〕「梅漬けの頃」他『短歌誌醍醐』45巻1号～10号 昭60/「姉の法要に」他『短歌誌みなかみ』19巻1号～5号 昭60/『市民短歌』/『醍醐』  
〔図書〕『歌集 落葉径』短歌新聞社 昭59  
〔作品〕 -

## 河本 好夫(かわもと・よしお)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『青芝十駕 五十周年記念・合同句集』青芝俳句会 平15  
〔作品〕 -

## 神崎 彰利(かざき・あきとし)

〔雑誌〕「津久井の検地に関する諸問題」『駿河台日本史』4 昭29/「天領における貫文記載の史料について」『駿台史学』通号7 昭31.12/「守屋佐太夫行広・行吉について」『筑井文化』昭34/「河野家文書について」『多摩文化』10 昭37/「八王子千人同心関係資料1」『多摩文化』13 昭38/「寺領の構造」『神奈川県史研究』6 昭45/「藤沢市域の領主変遷」『藤沢史研究』2 昭46/「近世における三浦郡・鎌倉郡の所領構成」『三浦古文化』15 昭49/「検地の実施と村落」『藤沢市史』5 昭49/「大和市内の近世文書について1」『大和市史研究』1 昭50/「天正—寛永期における両総の知行割」<千葉県歴史>『千葉県』昭51/「相模国の旗本領」『神奈川県史研究』33 昭52/「淵野辺村地頭岡野氏等の書簡について」『相模原市立図書館古文書室紀要』1 昭53/「津久井郡城山町山本家文書について」『相模原市立図書館古文書室紀要』2 昭54/「旗本領の構造」『関東近世史研究』11 昭54/「淵野辺村地頭岡野氏」『郷土相模原』9 昭54.11/「天正—寛永期における相模国の旗本領」『歴史手帖』8 昭55.1/「大和市内の天然理心流」『大和の文化と伝説』11 昭55.1/「上矢部村地頭鈴木氏関係文書」『相模原市古文書室紀要』3 昭55.3/「村入用帳について」『国立史料館報』32 昭55.3/「近世前期村落の動向」『明治大学刑事博物館年報』11 昭55.3/「郷土の文化を守るために」『相模原の自然と文化』1 昭55.3/「もう一つの傘連判状『編年百姓一撥集成』」7 昭56.3/「相原村藤沢志摩守次謙伝及資料」『相模原市古文書室紀要』4 昭56.3/「近世における公家領の構造」『明治大学刑事博物館年報』12 昭56.3/「上矢部新田村地頭鈴木氏関係文書(続)」『相模原市古文書室紀要』5 昭57.3/「旗本領に関する二・三の問題」『関東近世研究』4 昭57.10/「岡野氏と摂州御願塚村」『相模原市古文書室紀要』6 昭58.3/「元禄五年出羽国置賜郡屋代郷検地」『明治大学刑事博物館年報』14 昭58.3/「相模原市中近世の古文書について」『相模原市教育史紀要』9 昭58.3/「旗本領の村」『歴史公論』95 昭58.10/「延宝五年磐城平藩主内藤義概家訓」『明治大学刑事博物館年報』15 昭59.3/「上相原村地頭藤沢氏関係文書について」『相模原市古文書室紀要』7 昭59.3/「小林源内書写の天保年間幕府触書」『大和市史研究』10 昭59.3/「相模原市文化財現況調査報告 歴史」『相模原市文化財現況調査会』昭59.3/「茅ヶ崎市域における近世の領主たち」1・2『茅ヶ崎市史研究』9～10 昭60.3～昭61.3/「伊勢国元禄国絵図作成について」『明治大学刑事博物館年報』16 昭60.3/「烏山藩の支配と村々」『相模原市古文書室紀要』9 昭58.3/「磐城平藩天和2年『百姓願書覚書』について」『明治大学刑事博物館年報』17 昭61.3/「伊勢原市域の所領構造」1・2『伊勢原の歴史』1～2 昭61.3～昭62.3/「天保3年上相原村藤沢領小前訴訟一件」1～5『相模原市古文書室紀要』9～13 昭61.3～平2.3/「土着と武士化」『多摩のあゆみ』46 昭62.2/「磐城平藩寛永年間案詞について」『明治大学刑事博物館年報』18 昭62.3/「教育史における文化の取扱いについて」『相模原市教育研究所紀要』21 昭62.3/「近世文書について—形式と機能—」1～3『伊勢原の歴史』3～5 昭63.3～平2.3/「磐城平藩内藤家文書の研究(1)」『明治大学刑事博物館年報』19 昭63.3/「検地帳」『歴史と地理』400 昭63.3/「近世農村における手間について」『駿台史学』

通号 74 昭 63.10 / 「相模原市立博物館建設—その動向—」『相模原の自然と文化』10 平元.3 / 「大学附属博物館の現状」『ミュージアム・九州』30 平元.3 / 「1989年歴史学会 回覧と展望—近世史総説—」『史学雑誌』99 巻5号 平 2.6 / 「海老名市史近世史編集について」『えびなの歴史』1 平 3.3 / 「石田村地頭甲斐庄氏文書について」『伊勢原の歴史』7 平 4.3 / 「海老名の領主たち」1・2 『えびなの歴史』3~4 平 4.3~平 4.11 / 「県内の地誌を編纂して」『郷土神奈川』31 平 4.12 / 「後北条史遺臣小考」『駿台史学』90 平 6.1 / 「六百番俳諧発句合などのこと」『内藤家顕彰会会報』1 平 7.5 / 「地方史研究の現状(近世史)—神奈川県」『日本歴史』563 平 7.5 / 「矢倉沢往還のこと」『えびなの歴史』7 平 7.8 / 「内藤忠興」『潮流』73 平 7.10 / 「資料収集とその保管—その実務—」『東日本大学史連絡協議会大学アーカイブス』14 平 8.3 / 「随想—資料収集—」『神奈川県歴史資料取扱機関連絡協議会会報』10 平 8.6 / 「関宿藩主久世広之」『さかい』2(茨城県境町史) 平 8.9 / 「近江大原観音寺文書」慶長7年検地帳の分析『駿台史学』通号 101 平 9.10 / 「地域博物館として—相模原市立博物館の場合—」『法政大学多摩地域社会研究センター 研究年報 4』平 12.5 / 「書評と紹介 四日市市編『四日市市史』17(通史編・近世)」『日本歴史』631号 平 12.12 / 「時代劇を読む」『本郷』通号 37~48 平 14.1~15.11 / 「村の剣法、天然理心流」『本郷』No41 平 14.9 / 「相武国境 境川をめぐって」『法政大学多摩地域社会研究センター 研究報告 6』平 14.10 / 「内藤忠興 - 磐城平藩政の確立 - 」『明治大学刑事博物館資料』第 18 集 平 15.6 / 「研究余録 移行期の村落名—秀吉掟書・禁制から」『日本歴史』668号 平 16.1 / 「書評と紹介 和泉清司著『徳川幕府領の形成と展開』」『日本歴史』772号 平 24.9

〔図書〕『初期村落の一考察』<神奈川県津久井郡史料調査報告>明治大学史料調査会 昭 32 / 『封建村落』<近世初期津久井領の構造>文雅堂 昭 33 / 『津久井の薪炭』<日本産業史体系 関東編>東京大学出版会 昭 34 / 『久世広之と土屋数直』<江戸幕府 その実力者>人物往来社 昭 39 / 『南関東近世初期文書集』(編)文雅堂 昭 40 / 『相模原市史』第 2 巻,第 5 巻,第 6 巻(共編)相模原市 昭 40~昭 43 / 『日本史辞典』(項目執筆)角川書店 昭 41 / 『天正十九年江古田村検地帳』(史料解説)東京都中野区教育委員会 昭 42 / 『磐城平藩確立期の政策』<譜代藩の研究>明治大学内藤家文書研究会 昭 47 / 『日本社会経済史用語辞典』(諸項目執筆)朝倉書店 昭 47 / 『延岡』<近世日本都市図集成>鹿島出版会 昭 47 / 『資料整理の実務』<文献史料整理の実務>明治大学刑事博物館 柏書房 昭 49 / 『旗本領寺社領』<神奈川県史>神奈川県 昭 51 / 『相模国の旗本領設定』<幕藩制国家成立過程の研究>吉川弘文館 昭 53 / 『大和市史 4 資料編 近世』大和市 昭 53 / 『知行』<日本古文書学講座 6>雄山閣 昭 54 / 『古文書用字用語辞典』(項目執筆) 柏書房 昭 55 / 『茅ヶ崎市史 通史 近世 1』茅ヶ崎市 昭 56 / 『近世平塚を学ぶ人のために』平塚市 昭 56 / 『国史大辞典』(項目執筆)吉川弘文館 昭 56 / 『所領構造と領主支配』八木書店 昭 56 / 『日本歴史地理学辞典』(項目執筆) 柏書房 昭 56 / 『平塚市史 資料編』2~4(近世 1~3)平塚市 昭 57~59 / 『関東近世史研究文献目録』関東近世史研究会 昭 57 / 『神奈川県史 通史 近世 2』神奈川県 昭 58 / 『神奈川県史 別編 人物』神奈川県 昭 58 / 『近世平塚の領主たち—領主の印判と花押』平塚市 昭 58 / 『大和市史 通史編 近世』大和市 昭 58 / 『検地』教育社 昭 58 / 『わが町の歴史相模原』(共著)文一総合出版 昭 59 / 『神奈川県の地名』平凡社 昭 59 / 『近世平塚と在方市場の相場—相場帳と石代納値段』平塚市 昭 59 / 『角川日本地名大辞典』神奈川県(監修・執筆)角川書店 昭 59 / 『世界大百科事典』(項目執筆)平凡社 昭 59 / 『相模国寺社領の成立』<論集 関東近世史の研究>名著出版 昭 59 / 『日本百科全書』(項目執筆)小学館 昭 59 / 『日本の城下町絵図集 延岡城』昭和礼文社 昭 60 / 『甲州道中文間延絵図』東京美術 昭 60 / 『古民家の調査—歴史編—』(執筆・監修)相模原市 昭 61 / 『近世神奈川の地域的展開』(共編)有隣堂 昭 61 / 『旗本知行と村落』(共著)文献出版 昭 61 / 『図説 神奈川県の歴史—近世—』(共著)有隣堂 昭 61 / 『三百藩藩主人名事典—六浦、荻野山中、玉縄—』(共著)新人物往来社 昭 61 / 『厚木市史 近世資料編(1)』(共著)厚木市 昭 61 / 『日本城絵図集成延岡城』(共著)第 2 アートセンター 昭 61 / 『長崎道中日記』座間市史資料選書 2(解説・監修)座間市 昭 63 / 『藩史大事典』1・2(共著)雄山閣 昭 63~平元 / 『当麻』(著・監修)相模原市 昭 63 / 『概説古文書学 近世編』(共著)吉川弘文館 平元 / 『古

文書の語る日本歴史 近世前期』(共著)筑摩書房 平元/『平塚市史 通史編2』(著・監修)平塚市 平2/『城山町史 資料編 近世』(著・監修)城山町 平2/『座間市史 資料編 近世』(著・監修)座間市 平2/『日本の道(2)―甲州街道』(共著)建設省 平3/『目で見る相模原の100年』(共著・監修)郷土出版社 平3/『矢倉沢通見取絵図(1)』(著・監修)東京美術 平4/『皇国地誌村誌―座間市史資料選書4』(解説・監修)座間市 平4/『城山町史(1)資料編 考古～中世』(監修)城山町 平4/『伊勢原市史(2)資料編 近世(1)』(著・監修)伊勢原市 平4/『綾瀬市史(2)資料編 近世』(著・監修)綾瀬市 平4/『近世村落史年表 日本村落史講座9』雄山閣 平4/『旗本坂本氏の上州領文書 宗教史地方史論纂』刀水書房 平5/『宮崎県史 資料編 近世(2)』(著・監修)宮崎県 平5/『相模国・武蔵国三郡寄場組合村高家数明細帳』綾瀬市史資料叢書1(著・監修)綾瀬市 平5/『神奈川県姓氏家系大辞典』(著・監修)角川書店 平5/『まんが大和の歴史4 近世』(解説・監修)大和市教育委員会 平5/『厚木市史 近世資料編(2) 村落(1)』(著・監修)厚木市 平5/『海老名市史(3)資料編 近世』(1)(2)(著・監修)海老名市 平6,平8/『城山風土記』第2号・第3号(著・監修)城山町 平6,平7/『郷土の近世文書を読む』(1)(2)(著・監修)海老名市 平7,平9/『伊勢原堀江文書 第1集』(著・監修)小森書房 平7/『堀江文書』第2巻(中・近世1)・第3巻(中・近世2)(編)新田堀江家 平7,平8/『根府川通見取絵図(1)』(著・監修)東京美術 平8/『伊勢原市史 資料編 近世(2)』(著・監修)伊勢原市 平8/『神奈川県の歴史』(共著)山川出版社 平8/『相武の地とその政治的・社会的関連性』『都市・近郊の信仰と遊山・観光―交流と変容』雄山閣出版 平11/『記録御用所本古文書 近世旗本家伝文書集』上下巻(監修)東京堂出版 平12,平13/『近江大原観音寺文書第1』(校訂)続群書類従完成会 平12/『史料纂集 古文書編 32』(共著)続群書類従完成会 平12/『海老名市史 第7巻 通史編 近世』(共著,監修)海老名市 平13/『鎌倉・横浜と東海道』街道の日本史21(共著,監修)吉川弘文館 平14/『厚木市史 近世資料編(3) 文化・文芸』(共著,監修)厚木市 平15/『津久井町史 資料編 近世1』(共著,監修)津久井町 平16/『大和市史 ダイジェスト版』(共著)大和市 平18/『相模野から 句集1』武蔵野文學舎 平19  
 [作品] -

## 神崎 直美(かんざき・なおみ)

[雑誌]「近世農民の罪と罰：近世村法研究序説」『中央史学』13巻 平2.3/「農民の日記から見た村法制定過程」『社会文化史学』通号29 平4.5/「書評 中川学著「江戸幕府「鳴物停止令」の展開とその特質―近世前中期における江戸町觸を中心に―」(東北史学会「歴史」第七九輯)」『法制史研究』43号 平5/「『慶安御触書』と「六諭衍義大意」―近世後期領民支配の思想的施策として」『國學院雑誌』95巻 3号 平6.3/「『慶安御触書』再考」『古文書研究』通号39 平6.10/「磐城平藩内藤家「御料之者共被 仰付様窺書」『国學院大學日本文化研究所紀要』通号75 平7.3/「矯正研修所所蔵「寄場起立御書付其外共」―解題と翻刻」(共著)『国學院大學日本文化研究所紀要』通号77 平8.3/「近世後期における松江藩の刑罰―「御表御仕置名目仕方」の紹介〔含 史料翻刻〕」『国学院大学紀要』通号34 平8.3/「旧幕府引継書「市中取締類集(人足寄場之部)」―解題と翻刻」『国學院大學日本文化研究所紀要』通号78 平8.9/「慶安御触書と農民教諭書―黒羽藩「百姓身持教訓」を中心に」『歴史手帖』24巻11号 平8.11/「書評 高橋敏著「江戸の訴訟―御宿村一件顛末」」『法制史研究』通号47号 平9/「資料翻刻・解題 旧幕府引継書「市中取締類集(寄場油之部)」」『国學院大學日本文化研究所紀要』通号81 平10.3/「財団法人徳川黎明会徳川林政史研究所所蔵「福井藩御仕置留」について」『法史学研究会会報』3号 平10.3/「資料翻刻・解題 旧幕府引継書「新撰要集別録(安政・文久)」」(共著)『国學院大學日本文化研究所紀要』通号82 平10.9/「岩村藩版「慶安御触書」の頒布について」『法史学研究会会報』4号 平11/「書評 山中雅子 大垣藩高屋村村法一件について」『法制史研究』49号 平11/「資料翻刻・解題 旧幕府引継書「天保撰要類集(人足寄場之部)」」『国學院大學日本文化研究所紀要』通号83 平11.3/「水戸藩士小宮山昌秀

の徒罪認識とその背景』『中央史学』22巻 平11.3 / 「土浦藩儒藤森恭助の藩政改革案—天保13年の奉呈書を素材として」『社会文化史学』通号40 平11.10 / 「書評 山本英二著『慶安御触書成立試論』」『法制史研究』50号 平12 / 「水戸藩と土浦藩の徒罪について」『法史学研究会会報』5号 平12 / 「資料翻刻・解題 旧幕府引継書「嘉永撰要類集(人足寄場之部)」—解題と翻刻」『国学院大学日本文化研究所紀要』通号85 平12.3 / 「坂詰智美『江戸城下町における「水」支配』」『史潮』通号47 平12.5 / 「浜松藩の徒罪—水野忠邦による藩政の一斑」『法史学研究会会報』6号 平13 / 「資料翻刻・解題 旧幕府引継書「南撰要類集」収載人足寄場関係史料—解題と翻刻」『国学院大学日本文化研究所紀要』87巻 平13.3 / 「岡山藩の徒刑について—溜長屋入の創設と廃止」『国史学』174号 平13.4 / 「浜松藩の人足寄場」『城西人文研究』27巻 平14 / 「丹後国宮津藩の溜入について」『慶應義塾大学日吉紀要人文科学』17巻 平14.5 / 「浜松藩の人足寄場史料—解題と翻刻」『地域文化研究』6号 平14.6 / 「水戸藩「刑典摘要」について：解題と翻刻」『城西人文研究』27巻 平14.10 / 「矯正協会所蔵「寄場人足日記留」—解題と翻刻」『国学院大学日本文化研究所紀要』通号76 平17.9 / 「飛騨高山郡代豊田友直の人足寄場案—幕府天保改革推進の一事例」『地域文化研究』4号 平12.3 / 「浜松藩の人足寄場—幕府老中水野忠邦の領内施策とその幕政からの影響について—」『中央史学』25巻 平14.3 / 「日本法制史」(共著)『法律時報』74巻13号~77巻13号 通号925~964 平14.12~平17.12 / 「もう一つの珍獣騒動—一枚の瓦版より」『法史学研究会会報』8号 平15 / 「書評 大野瑞男著「近世前期老中奉書の研究」」『法制史研究』53号 平15 / 「西国筋郡代寺西元栄の徒罪認識と人足寄場改革案：老中水野忠邦への上申書を素材として」『城西人文研究』28巻 平15.3 / 「長門国の徒刑—藩政下および県政初頭までを対象として」『史学』72巻2号 平15.6 / 「江戸東京博物館所蔵「寄場」について：解題と翻刻」『城西大学研究年報人文・社会科学編』通号26 平15.9 / 「書評 大平祐一著『目安箱の研究』」『法制史研究』54号 平16 / 「丹波国福知山藩の労役刑「夫役」について」『地域文化研究』7号 平16.1 / 「長島尉信筆写「藤森恭介呈書仕方書」—解題と翻刻」『城西経済学会誌』31巻 平16.8 / 「書評と紹介 古城正佳著『米沢藩刑法』」『日本歴史』676号 平16.9 / 「『監憲録・浜松告稟録』：史料翻刻」1・2『城西経済学会誌』32・33巻 平17.6, 平18.6 / 「『刑法新律草稿』に関する一考察 彦根藩佐野領「刑法窺留」を素材として」『城西人文研究』29巻 平18.3 / 「書評と紹介 高塩博著『江戸時代の法とその周縁—吉宗と重賢と定信と』」『日本歴史』702号 平18.11 / 「『監憲録・浜松告稟録』：史料翻刻」『城西大学経済経営紀要』25・26巻 平19.3, 平20.3 / 「日向国延岡藩内藤充真院の好奇心—『色々見聞したる事を笑ひに書』を素材として」1・2『城西大学経済経営紀要』通号34~通号32 平20.6~平21.3 / 「日向国延岡藩内藤充真院の鎌倉旅行—光明寺廟所参拝と名所めぐり」『城西人文研究』30巻 平21 / 「書評 小林宏「著」『日本における立法と法解釈の史的研究』第二巻 近世」『法史学研究会会報』15号 平22 / 「館林市立図書館所蔵秋元家文書「公辺御問合御附札」—史料翻刻」『城西大学経済経営紀要』28巻 通号33 平22.3 / 「日向国延岡藩内藤充真院の蔵書：蔵書分野と関心事項について」『城西人文研究』31巻 平24 / 「日向国延岡藩内藤充真院の旅日記から見る関心と人物像：「五十三次ねむりの合の手」を素材として」1・2『城西大学経済経営紀要』30巻35号, 31巻36号 平24.3, 平25.3 / 「日向国延岡藩主内藤政順夫妻を支えた藩士たち」1~『城西大学経済経営紀要』32巻37号 平26.3

〔図書〕「領主法と村法—領主の村法認識をめぐって—」『日本史学年次別論文集(平成3年 近世1)』朋文出版 平5 / 『海老名市史3 資料編 近世1』(校訂, 解説)海老名市 平6 / 「農民の日記から見た村法制定過程」『日本史学年次別論文集(平成4年 近世2)』朋文出版 平6 / 『郷土の近世文書を読む(1)』(史料翻刻)海老名市 平7 / 『神尾騒動』刀水書房 平8 / 「『慶安御触書』と『六論衍義大意』—近世後期領民支配の思想的施策として—」『日本史学年次別論文集(平成6年)』朋文出版 平8 / 「近世村法に関する一試論」『近世国家の成立・展開と近代』雄山閣出版 平10 / 「常陸国土浦藩の徒罪について—藩政における中国古典の応用—」『中世史料探訪記』ペリかん社 平10 / 『近世日本の法と刑罰』巖南堂書店 平10 / 「水野忠邦の藩法集編纂事業とその藩法」『地域社会の展開と幕藩制支配』名著出版 平17 / 『藩法史料叢書4 磐城平藩/延岡藩』(編)創文社 平17 / 「信濃国松代藩の過怠夫について」『大名権

力の法と裁判』創文社 平 19 / 「刑法新律草稿に関する一考察：彦根藩佐野領「刑法窺留」を素材として」『日本史学年次別論文集(平成18年 近世1)』朋文出版 平 20 / 『大目附問答・町奉行所問合挨拶留・公邊御問合』(編)創文社 平 22 / 『監憲録・浜松告稟録』(編著)創文社 平 25  
〔作品〕 -

### 神崎 信子(かんざき・のぶこ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『歌集 柚子の神』武蔵野文學舎 平 19  
〔作品〕 -

### 神崎 政美(かんざき・まさみ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『詩集 人目につかない言葉たち 私家版』平 22  
〔作品〕 -

### 神崎 有香(かんざき・ゆか)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『神様の山と氷の中の豹』文芸社 平 15  
〔作品〕 -

### 神作 光一(かんさく・こういち)

〔雑誌〕「曾丹集の一考察」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 4 昭 31.6 / 「助詞「が」に関する研究序説」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 7 昭 32.6 / 「落窪物語の消息文をめぐるの試論」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 8 昭 32.10 / 「静嘉堂文庫蔵「曾丹集摘草」について—加納諸平の曾丹集研究」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 21 昭 36.11 / 「狩野文庫本「曽根好忠集」について—西行法師真筆本系の検討」『東洋大学紀要文学部篇』通号 16 昭 37 / 「前田家本「曾弥好忠三百六十首和歌」について—好忠自筆本系の新資料」『国語と国文学』39 卷 8 号 昭 37.7 / 「宇津保物語の用例と国語辞典—「な」行の用例を中心としての検討」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 23 昭 37.10 / 「曾禰好忠集の諸本研究序説—曾丹集切および尚書禪門本系諸本の系譜を中心として」『和歌文学研究』通号 16 昭 39.5 / 「三条西実隆と平安文学続貂-1-」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 29 昭 40.2 / 「今井卓爾著「源氏物語批評史の研究」」『国文学』30 卷 8 号 昭 40.7 / 「「曾禰好忠集」の一資料—いわゆる「谷本」の復原と「家集不見歌」とをめぐる」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 32 昭 40.11 / 「丸山キヨ子教授の「源氏物語と白氏文集」を読んで」『日本文学』通号 25 昭 40.11 / 「曾禰好忠集の表現—枕詞を中心として」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 34 昭 41.10 / 「小侍従」『國文學』12 卷 1 号 昭 42.1 / 「三才女略年譜」『国文学』32 卷 3 号 昭 42.3 / 「宮廷三才女「人と作品」解題」『国文学』32 卷 3 号 昭 42.3 / 「曾禰好忠集の享受史をめぐる」1・2『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号 35~37 昭 42.3~11 / 「源仲正とその家集について」『言語と文芸』9 卷 6 号 昭 42.11 / 「伊原昭著「平安朝文学の色相—特に散文作品を中心として」」『和洋國文研究』通号 6 昭 42.12 / 「今後の研究テーマと手引—物語文学の研究」『國文學』12 卷 15 号 昭 42.12 / 「最近における中古私家集研究の展望(学界ハイライト)」『國文學』13 卷 4 号 昭 43.3 / 「源氏物語が落



窪物語から受けたもの』『国文学』33巻6号 昭43.5 / 「刊本・注釈(源氏物語像)」『國文學』14巻1号 昭44.1 / 「紫式部学会編「源氏物語研究と資料(古代文学論叢第1輯)」』『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号43 昭44.11 / 「曾彌好忠集に見られる地名考」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号43 昭44.12 / 「野口元大著「古代物語の構造」』『国語と国文学』46巻12号 昭44.12 / 「東洋大学図書館蔵 百人一首類書目録解説稿」(共著)『東洋大学紀要文学部篇』通号23 昭44.12 / 「勅撰名所和歌要抄」と平安朝和歌—内閣文庫本の検討序説』『国語と国文学』47巻4号 昭45.4 / 「枕草子の用例と国語辞典—「た」行の「た」の用例をめぐっての小考』『言語と文芸』12巻3号 昭45.5 / 「佐久間鼎博士略年譜および著述目録稿」『国語学』通号81 昭45.6 / 「彰考館蔵「名所諸抄」について—解題・翻刻・初句索引〔含異本との表記比較表〕』『東洋大学紀要文学部篇』通号24 昭45.12 / 「夕顔」『国文学』36巻5号 昭46.5 / 「枕草子の用例をめぐっての小考」『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号46 昭46.6 / 「古典歌人研究案内—論文レポートを書く人のために」『國文學』16巻15号 昭46.12 / 「平中物語と豊蔭」『国文学』37巻4号 昭47.4 / 「詞林名所考」翻刻と研究」上・中『東洋大学紀要文学部篇』通号27~28 昭48.12~49.12 / 「吉田澄夫、井之口有一編「明治以降国語問題諸案集成」(全2冊)」『学苑』通号408 昭48.12 / 「松葉名所和歌集」所引の「玉計集」「七帖抄」について—散佚歌集復原の試み』『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号48 昭48.12 / 「和泉式部における詠と生」『国文学』41巻1号 昭51.1 / 「西行と漂泊—歌でたどる西行の足跡」『国文学』41巻8号 昭51.6 / 「阿部正路著「和歌文学発生史論」』『國學院雑誌』79巻1号 昭53.1 / 「中野幸一著「うつほ物語の研究」』『国語と国文学』59巻2号 昭57.2 / 「壬生忠見—藤原義孝」『国文学』48巻1号 昭58.1 / 「古今集」「新古今集」の見立ての手法一覧』『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号59 昭60.2 / 「後撰集」「拾遺集」「後拾遺集」の見立ての手法一覧』『文学論藻』通号60 昭61.2 / 「金葉集」「詞花集」「千載集」の見立ての手法一覧』『東洋大学文学部紀要日本文学文化篇』通号61 昭62.2 / 「短歌用語の基礎知識-5-破調(はちょう)(字余(じあま)り・字足(じた)らず)」『短歌』34巻3号 昭62.3 / 「東洋大学文学部史学科の50年」『東洋大学文学部紀要史学科篇』通号14 昭63 / 「短歌用語の基礎知識-2-5-初句切(しょくぎ)れ」『短歌』35巻1号 昭63.1 / 「アジア・アフリカ文化研究所の創立30周年に寄せて」『アジア・アフリカ文化研究所研究年報』通号24 平元 / 「白峯・善通寺の西行」『短歌』36巻13号 平元.12 / 「新古今集の時代」『短歌』37巻5号 平2.5 / 「平安朝文学における習俗語—「立ちながら」「ひとひめぐり」「ひとよめぐり」覚え書」『東洋学研究』通号31 平6 / 「現代の青春歌について」『歌壇』11巻8号 平9.8 / 「小倉百人一首の恋の歌」『短歌現代』22巻11号 平11.11 / 「学会誌編集の今後に向けて」『文学・語学』168号 平12.11 / 「たとえば少しゆっくり歩く—『現代学生百人一首』に見る若者たち」『大学時報』50巻278号 通号291 平13.5 / 「百人一首の文化史」1~16『短歌現代』26巻5~27巻8号 平14.5~平15.8 / 「保坂都博士への追悼のことは—偉大なる研究業績を中心に」『学苑』749巻 平15.1 / 「枕草子」『国文学』68巻2号 平15.2 / 「短歌滅亡私論」と柴舟の歌論』『短歌現代』30巻11号 通号357 平18.11 / 「幅広・奥行 非凡なる広さと奥深さ」『短歌』54巻9号 通号707 平19.8 / 「ジュニア短歌の現在」『短歌』54巻13号 通号711 平19.12 / 「千年紀『源氏物語』の和歌を読む」にあたって(新連載)』『歌壇』22巻10号 通号257 平20.10 / 「『源氏物語』の和歌を読む」1~11『歌壇』22巻11号 通号258~23巻10号 通号269 平20.11~平21.10 / 「折過ぐさぬ対応—平安朝の習俗」『三田文学』88巻98巻 平21 / 「女性仮託の歌」『短歌』56巻1号 通号725 平21.1

〔図書〕『曾彌好忠全集』(編) 古典文庫 昭41 / 『曾彌好忠家集：契沖本 付・曾丹集摘草』(編著) 桜楓社 昭43 / 『桂宮本宇津保物語俊蔭巻：宮内庁書陵部蔵』(編) 笠間書院 昭46 / 『梁塵秘抄総索引』(共編) 武蔵野書院 昭47 / 『校注梁塵秘抄』(共編) 武蔵野書院 昭47 / 『曾彌好忠集の校本・総索引』笠間書院 昭48 / 『曾彌好忠集の研究』笠間書院 昭49 / 『式子内親王集』(解説) 武蔵野書院 昭48 / 『歌枕名寄』1~8(編) 古典文庫 昭49~昭51 / 『小倉山庄色紙和歌：百人一首古注』(校注) 新典社 昭50 / 『三巻本枕冊子抄』(校註) 笠間書院 昭50 / 『曾彌好忠集全釈』(共著) 笠間書院 昭50 / 『百首異見』(編) 古典文庫 昭51 / 『続 松葉集本文及び索引』(共編) 笠間書院 昭52 / 『松葉名所和歌

集：本文及び索引』（編）笠間書院 昭 52 / 『日本文学案内：古典篇』（共著）朝日出版社 昭 53 / 『落窪物語』1~7（編）新典社 昭 57~昭 58 / 『紅葉賀・花宴・葵』（校注）新典社 昭 63 / 『百人一首』（編）桜楓社 平 3 / 『歌学書被注語索引：平安~鎌倉初』（編）新典社 平 3 / 『増補松葉名所和歌集 本文篇』（編）笠間書院 平 4 / 『新勅撰和歌集全釈』1~8（共著）風間書房 平 6~平 19 / 『源氏物語の鑑賞と基礎知識』（編）至文堂 平 10 / 『源氏物語：苦悩に充ちた愛の遍歴』（構成）学習研究社 平 10 / 『宇津保物語・俊蔭：全訳注』講談社 平 10 / 『中古文学研究』（編）双文社出版 平 11 / 『短歌青春：東洋大学『現代学生百人一首』批評集』（編）勉誠出版 平 13 / 『歌集 冴え返る日』短歌新聞社 平 13 / 『八代集掛詞一覽』（編）風間書房 平 14 / 『歌集 秋の信濃路』短歌新聞社 平 14 / 『百人一首入門』（監修）淡交社 平 16 / 『東洋大学の歌人』（編）勉誠出版 平 17 / 『小学生のまんが百人一首辞典』（監修）学習研究社 平 17 / 『歌集 葛飾真間』短歌新聞社 平 18 / 『佐渡をうたう：鷲崎「鶯山荘文学碑林」』（共編）竹林舎 平 19 / 『百人一首200問』（監修）日本放送出版協会 平 20 / 『百人一首の旅：ハンドブック』（監修）勉誠出版 平 21 / 『歌集 去年(こそ)の風花』角川書店 平 22 / 『カナダへの旅』朝日出版社 平 23 / 『百人一首の世界：三十一文字が織りなす日本人の叙情の結集を読み直す！』（監修）洋泉社 平 25 / 『句集 羊のうた：半寿遍照』（共著）東京四季出版 平 25  
〔作品〕 -

## 神田 秀夫（かんだ・ひでお）

〔雑誌〕「批評の難しさ」『俳句界』通号 16 昭 23.9 / 「でれ助の正体—昨今の日野草城」『現代俳句』3 卷 10 号 昭 23.10 / 「白楽天の影響に関する比較文学的一考察」上下『国語と国文学』25 卷 10 号・11 号 昭 23.10・11 / 「中世と俳句」『天狼』1 卷 11 号 昭 23.11 / 「踊らせ得る者笛を吹け」『現代俳句』4 卷 1 号 昭 24.1 / 「国境に就て」『俳句世紀』17 卷 1 号 昭 24.2 / 「根源俳句管見」『天狼』2 卷 6 号 昭 24.6 / 「写生蝉脱」『現代俳句』4 卷 7 号 昭 24.7 / 「眼中言」『現代俳句』5 卷 2 号 昭 25.2 / 「逆説の系列—赤黄男・窓秋・草田男「雷光」に触れて」『現代俳句』5 卷 3 号 昭 25.4 / 「古事記の文体に関する一試論」『国語と国文学』27 卷 6 号 昭 25.6 / 「古事記の文体に関する一試論 補説—所謂推古朝遺文に於ける古事記的文体の萌芽」『国語と国文学』27 卷 8 号 昭 25.8 / 「誓子望蜀—誓子論稿-1-」『俳句研究』7 卷 10 号 昭 25.10 / 「堀内小花への手紙—根源俳句管見-3-」『天狼』3 卷 10 号 昭 25.10 / 「古事記の文体」に就いて『国語国文』20 卷 5 号 昭 26 / 「現代俳句と傳統」『連歌俳諧研究』1951 卷 1 号 昭 26 / 「往復書簡」1~2『天狼』4 卷 2 号・4 号 昭 26.2~昭 26.4 / 「平畑静塔管見」『俳句研究』8 卷 4 号 昭 26.4 / 「比較文学の参考書」（共著）『国文学』16 卷 7 号 昭 26.7 / 「子規の資料」『読書春秋』2 卷 9 号 昭 26.9 / 「現代俳句史の六段階」『国語と国文学』28 卷 10 号 昭 26.10 / 「美食小食」『俳句往来』2 卷 12 号 昭 26.12 / 「遠くに突き放して見た「上代」」『国語国文』21 卷 1 号 昭 27.1 / 「嬢子」と「郎女」—昭和 25 年 6 月号の続き』『国語と国文学』29 卷 6 号 昭 27.6 / 「草田男の昨今—草田男論稿-2-」『俳句研究』9 卷 4 号 昭 27.4 / 「断章—現代俳句について」『俳句苑』1 卷 1 号 昭 27.5 / 「凍結に就て—誓子論稿-2-」『俳句』2 卷 2 号 昭 28.2 / 「楸邨私抄」『俳句研究』11 卷 5 号 昭 29.5 / 「万葉集と大陸との交渉を追う友に」『国文学』19 卷 7 号 昭 29.7 / 「古事記の文体」『国文学』19 卷 8 号 昭 29.8 / 「感想二三」『短歌研究』11 卷 9 号 昭 29.9 / 「俳句の表現と日本語の機能」『国文学』20 卷 1 号 昭 30.1 / 「もの」と「役」『俳句研究』12 卷 2 号 昭 30.2 / 「再び短歌の咒縛を衝く」『短歌研究』12 卷 6 号 昭 30.7 / 「第二芸術」論の影響』『短歌』2 卷 11 号 昭 30.10 / 「比較文学的研究(中世)」『国文学』21 卷 4 号 昭 31.4 / 「模写からの脱出」『短歌研究』13 卷 5 号 昭 31.4 / 「俳句のゲシュタルト」『俳句』5 卷 7 号 昭 31.7 / 「紫式部日記の「侍り」と消息文」『国語と国文学』33 卷 11 号 昭 31.10 / 「単作形態の構造」『俳句』5 卷 10 号 昭 31.10 / 「兼好法師と「莊子」との出会いに就いて」『東京女子大学論集』7 卷 1 号 昭 31.12 / 「古事記の崩御年干支と書紀の干支—古事記中巻研究の前提として」『国語国文』26 卷 2 号 通号 270 昭 32.2 / 「難波播磨の神話圏」『国語と国文学』34 卷 5 号 昭 32.4 / 「綏

靖天皇以下八代の系譜を繞って、『神道学』通号 15 昭 32.10 / 「古事記に於ける仁徳グループと継体グループ」『共立女子大学短期大学部紀要』通号 1 昭 32.12 / 「古事記本文の三層」『国語国文』27 卷 2 号 昭 38.1 / 「“日本の詩”を求めて—“日本の詩”の広場-1-」『短歌研究』15 卷 1 号 昭 33.1 / 「筑紫の神話圏と大和の神話圏」『国語と国文学』35 卷 2 号 昭 33.2 / 「神の映像」『神道学』通号 23 昭 34.10 / 「記紀の笑わない可笑しさ」『國文學』5 卷 1 号 昭 34.12 / 「天之日矛」『国語国文』29 卷 2 号 昭 35.2 / 「伊野部重一郎氏「心神紀より雄略紀までの紀年の検討」」『日本上古史研究』4 卷 2 号 通号 38 昭 35.2 / 「記紀研究のフロンティア—「原書紀」のことなど」『国文学』25 卷 6 号 昭 35.4 / 「かなづかいと漢字・漢語について」『言語生活』通号 107 昭 35.8 / 「兼好研究の一コマ」『国文学』通号 29 昭 35.10 / 「斉明紀童謡溯考」『国語と国文学』37 卷 11 号 昭 35.11 / 「三谷栄一氏の「日本文学の民俗学的研究」を読む」『国語と国文学』37 卷 12 号 昭 35.12 / 「記紀風土記靈異記の牛と帰化人」上・下『国語と国文学』38 卷 11 号・12 号 昭 36.10 / 「西東三鬼管見」11 卷 5 号 昭 37.5 / 「上代説話研究叙説」『国語と国文学』39 卷 10 号 昭 37.10 / 「大宝以前の舎人に就て(<特集>倉野憲司教授還暦記念)『香椎瀉』8 卷 昭 37.12.25 / 「太祇発句管見」『連歌俳諧研究』1963 卷 25 号・26 号 昭 38 / 「笠井清著「西鶴と外国文学」」『比較文学』通号 6 昭 38 / 「人麻呂峠」上・下『国語国文』32 卷 2 号・3 号 昭 38.2, 昭 38.3 / 「磯城皇子と「河内王」」『萬葉』通号 47 昭 38.4 / 「万葉歌の筆録と万葉集の編纂」『言語と文芸』5 卷 4 号 昭 38.7 / 「多佳子抄」『俳句』12 卷 8 号 昭 38.8 / 「「俳句研究」編集の思い出」(共著)『俳句研究』30 卷 12 号 昭 38.12 / 「動揺する「古事記の成立」」『国文学』29 卷 1 号 昭 39.1 / 「羽衣説話」『季刊文学・語学』通号 30 昭 39.2 / 「自然観の麻痺—藪蛇艸 3」『俳句』13 卷 3 号 昭 39.3 / 「中国文学と日本文学」『東京女子大学論集』14 卷 2 号 昭 39.3 / 「旋頭歌と難訓歌」『国語と国文学』41 卷 5 号 昭 39.5 / 「伝統観の麻痺」『俳句』13 卷 6 号 昭 39.6 / 「俳道所思」上・下『俳句』13 卷 8・9 号 昭 39.8・9 / 「司書と辞書 (特集・暮しの中の辞書)」『言語生活』通号 156 昭 39.9 / 「小島憲之博士の「上代日本文学と中国文学-中-」を読む」『国語と国文学』41 卷 11 号 昭 39.11 / 「西田長男著「古代文学の周辺」」『文学』33 卷 6 号 昭 40.6 / 「莊子管見—その成立・その伝統・その命脈」『成蹊大学文学部紀要』通号 1 昭 40 / 「現代の笑ひの表現」『俳句』14 卷 10 号 昭 40.10 / 「古事記研究の従来と今後」『日本文学』15 卷 3 号 昭 41.3 / 「鴨と高鴨と岡田の鴨—山城風土記佚文考」『国語と国文学』43 卷 4 号 昭 41.4 / 「沢瀉久孝博士の「万葉集注釈卷十五」を読む」『萬葉』通号 59 昭 41.5 / 「壬申の乱と万葉集」『國文學』11 卷 13 号 昭 41.11 / 「莊子管見-承前-」『成蹊大学文学部紀要』通号 2 昭 42.2 / 「日本靈異記覚書」『成蹊国文』通号 1 昭 43.1 / 「白氏文集の影響について」『金沢文庫研究』14 卷 1 号 昭 43.1 / 「征韓説話」『国文学』33 卷 7 号 昭 43.6 / 「終戦後」『俳句研究』35 卷 10 号 昭 43.10 / 「湖上の羽衣」『國文學』13 卷 14 号 昭 43.11 / 「「古代研究」の学恩」『國學院雑誌』69 卷 11 号 昭 43.11 / 「人麻呂の実在と伝説—ほのぼのと明石の歌」『国文学』34 卷 2 号 昭 44.2 / 「業平伝説の懐胎」『成蹊国文』通号 2 昭 44.3 / 「鈴木六林男の記録」『俳句研究』36 卷 4 号 昭 44.4 / 「柿本人麻呂」『國文學』14 卷 9 号 昭 44.7 / 「人麻呂の伝説化の初期について」『國學院雑誌』70 卷 11 号 昭 44.11 / 「波郷追憶」『俳句研究』37 卷 2 号 昭 45.2 / 「回想—高屋窓秋」『俳句研究』37 卷 5 号 昭 45.5 / 「日本書紀の文体管見—文体以前の問題」『國學院雑誌』71 卷 11 号 昭 45.11 / 「莊子演習の回想と反省」『武蔵大学人文学会雑誌』2 卷 3 号 昭 45.12 / 「「桃源」日本」『季刊文学・語学』通号 58 昭 45.12 / 「近松の「川中島」と三国志」『国語と国文学』48 卷 2 号 昭 46.2 / 「回想—富沢赤黄男」『俳句研究』38 卷 3 号 昭 46.3 / 「巨椋池」『国語と国文学』49 卷 10 号 昭 47.10 / 「天の橋立の風土」『成蹊国文』通号 6 昭 48.1 / 「遺されたヒント」『短歌』20 卷 4 号 昭 48.4 / 「自然と女性」『国文学』38 卷 12 号 昭 48.9 / 「「日本文化学科」管見」『武蔵大学人文学会雑誌』5 卷 1・2 号 昭 49.3 / 「「とこ」「あま」「ころ」に就いて」『武蔵大学人文学会雑誌』5 卷 3・4 号 昭 49.3 / 「日本靈異記覚書」『上代文学』通号 34 昭 49.4 / 「東から見た「河」と「江」と」『武蔵大学人文学会雑誌』6 卷 3・4 号 昭 50.5 / 「古代日本文化の環境について」『國學院大學日本文化研究所紀要』通号 36 昭 50.9 / 「古事記・上巻」『国語と国文学』53 卷 2 号 昭 51.2 / 「近江朝と人麻呂との距離」『國文學』21 卷 5 号 昭 51.4 / 「在原業平—国文と国史とのほざま」『武蔵大学人

文学会雑誌』7巻3・4号 昭51.6 / 「「桜島」の鈴木六林男」『俳句研究』43巻9号 昭51.9 / 「断章」  
『俳句』26巻5号 昭52.5 / 「源氏物語管見—再論紫式部」上・中『武蔵大学人文学会雑誌』8巻4号～  
11巻4号 昭52.6～55.3 / 「万葉歌の技法」『萬葉』通号96 昭52.12 / 「「楽府」のこと・その他」『季  
刊文学・語学』通号80・81 昭53.3 / 「懐風藻と光仁天皇」『国語国文』48巻1号 昭54.1 / 「武蔵の  
古代像おぼえがき」『武蔵大学人文学会雑誌』10巻2・3号 昭54.2 / 「古文芸の源流」『古事記年報』通  
号23 昭55 / 「初期万葉の世界」『短歌研究』37巻3号 昭55.3 / 「瑣談」(共著)『武蔵大学人文学会  
雑誌』12巻2号 昭55.12 / 「鷄肋—〔神田秀夫教授〕論稿目録・略歴」『武蔵大学人文学会雑誌』12巻  
2号 昭55.12 / 「伯爵領 追憶」『俳句研究』49巻3号 昭57.3 / 「古事記は持統五年以前に成ったか」  
『古事記年報』通号25 昭58.1 / 「回想」『神道及び神道史』通号39・40 昭58.3 / 「「俳句研究」と私」  
『俳句研究』50巻6号 昭58.6 / 「中古—伊勢と和泉式部」『短歌』30巻11号 昭58.11 / 「聊齋志異  
管見」『武蔵大学人文学会雑誌』16巻3・4号 昭59.12 / 「俳論断章」『国語と国文学』61巻12号 昭  
59.12 / 「古事記と搜神記」『古事記年報』通号29 昭61 / 「加倉井秋を追悼」(共著)『俳句研究』55巻  
9号 昭63.9 / 「断章—先秦の宋と楚と」『武蔵大学人文学会雑誌』21巻1・2号 平2.3 / 「荘子の読者」  
『武蔵大学人文学会雑誌』24巻2・3号 平5.2

〔図書〕『現代俳句入門』教育書林 昭26 / 『紫式部：その生活と心理』(共著) 角川書店 昭31 / 『俳  
諧大事典』(共著) 明治書院 昭32 / 『日本少年少女古典文学全集』5・13・14(編) 弘文堂 昭32～昭  
33 / 『古事記の構造』明治書院 昭34 / 『古典一周：卒論前の体操』上・下 明治書院 昭36 / 『古事  
記』上・下(校註) 朝日新聞社 昭37 / 『日本の説話』筑摩書房 昭38 / 『少年少女日本古典物語全集』  
2・8(共著) 岩崎書店 昭39 / 『近代俳句』有精堂出版 昭40 / 『人麻呂歌集と人麻呂伝』塙書房 昭  
40 / 『西東三鬼句集』(解説) 角川書店 昭40 / 『近代俳句』(校訂・注釈・解説) 有精堂出版 昭40 /  
『古事記：新注』(校注) 大修館書店 昭43 / 『初期万葉の女王たち』塙書房 昭44 / 『古事記』上・下  
(校注) 朝日新聞社 昭44 / 『日本の説話 2』(編) 東京美術 昭48 / 『私たちの日本古典文学選』2・  
8 岩崎書店 昭50 / 『近代文学注釈大系』8(校訂・注釈・解説) 有精堂出版 昭50 / 『日本古典文学  
全集』27 小学館 昭51 / 「古事記」『図説日本の古典 1』(共著) 集英社 昭53 / 『神田秀夫論稿集』  
全5巻 明治書院 昭58～昭59 / 『古文と漢文：日中比較文学史』武蔵野書院 昭61 / 『古句の横顔』  
沙羅俳句会 昭61 / 『荘子の蘇生』明治書院 昭63 / 「芭蕉に於ける荘子」『日中文化交流史叢書 第3  
巻』大修館書店 平7 / 『南船北馬：日中比較文化論集』明治書院 平9 / 『清少納言と紫式部 紫式部：  
その生活と心理』(共著) クレス出版 平9 / 『日本の古典をよむ』14(校訂・訳) 小学館 平19 / 『初  
期万葉の女王たち』塙書房 平24

〔作品〕 -

## 神原 武男(かんばら・たけお)

〔図書〕『ふじ乃町の古道』(共著) 藤野町教育委員会 昭61 / 『ふじ乃町の文化財』第2集・第3集(共  
著) 藤野町教育委員会 平4, 平13 / 『ふじのことば』(共著) 藤野町教育委員会 平6 / 『ふじの文化財  
探訪』(共著) 藤野町教育委員会 平9

〔作品〕 -

## 木内 是壽(きうち・よしひさ)

〔雑誌〕「金融機関における相続預金の取扱実務と法理」『旬刊金融法務事情』44巻26号 平8.10.15 /  
「自治体の成年後見制度と金融機関の対応」『バンキング』27巻8号 通号457 平9.7 / 「特集 預金者  
の死亡と相続実務取扱の事例研究」『バンキング』28巻4号 平10.4 / 「適合性に関するアンケート用紙、

勧誘方針の作成と留意点』『銀行実務』30巻8号 通号496 平12.8/「ケース10 「投資信託説明シート兼重要事項確認票」の作成と活用は」『銀行実務』30巻9号 通号497 平12.9/「公的機関からの顧客口座照会と金融機関の対応事例」『銀行実務』30巻12号 通号500 平12.12/「投資信託等の乗換え勧誘時の説明義務ガイドラインと顧客利益」『銀行実務』32巻4号 通号516 平14.4/「金融トラブル解決支援モデルと苦情・紛争の未然防止」『銀行実務』32巻7号 通号519 平14.7/「相続百景」『新潮45』22巻9号 通号257 平15.9/「日本公証人連合会から全国銀行協会宛の「公正証書遺言に基づく預金の払戻し等についての要望」について」『判例タイムズ』56巻1号 通号1163 平17.1.1/「文豪の遺言(一)」『相模文芸』第15号 平19.12/『文芸思潮』第20号 平20.1/「文豪の遺言(二)」『相模文芸』第16号 平20.6/「ウエーブ」『文芸思潮』第38号 平22.11/「ウエーブ」『文芸思潮』第40号 平23.3/「相続預金等をめぐる判例の動向と実践対応」『銀行実務』41巻7号 通号626 平23.7/「預金者の死亡と相続実務の事例研究」『銀行実務』41巻8号 通号627 平23.8/「震災被災者遺族に対する相続手続のポイント」『銀行実務』41巻11号 通号630 平23.11/「重要判例に見る金融商品の共同相続を巡るトラブルと実務対応」『銀行実務』42巻5号 通号636 平24.5/「貸金庫取引をめぐる諸問題と対応事例」『銀行実務』42巻8号 通号639 平24.8/「職務権限者に対する相続預金払戻時の留意点」『銀行実務』43巻6号 通号649 平25.6/「在日外国籍顧客の相続手続と留意点」『銀行実務』43巻9号 通号652 平25.9

〔図書〕『遺言ノススメ』 日本興行銀行 平7/『相続預金取扱事例集』 銀行研修社 平8/『遺言のすすめ 遺言事例集』 近代文藝社 平9/『まんがで学ぶ相続取扱超入門』 銀行研修社 平10/『まんがで学ぶ不良債権回収術』 銀行研修社 平10/『新成年後見制度と銀行取引Q&A』(共著) BSIエデュケーション 平12/『賢い預金者・投資家になるための金融商品の買い方』 研修社 平13/『相続預金取扱事例集』 銀行研修社 平15/『相続百景』 文芸社 平15/『ユダヤ難民を救った男樋口季一郎・伝』 アジア文化社文芸思潮出版部 平26

〔作品〕 -

## 菊地 勲(きくち・いさお)

〔雑誌〕「ひとりひとりを生かす学習の処方箋」『現代教育工学』14 昭47.5/「「文芸部」の指導(7年生～9年生)―個性豊かな表現力を目指して」『教育研究』3巻 平10.2/「巻頭言」『教育研究』6巻 平11.6.15  
〔図書〕「創作 実践例2」『中学校国語科教育講座4 書くことの指導』 有精堂 昭47/『国語教科書の詩』(中学校篇) 有信堂 昭47/「中学校における文学の授業」『文学の授業』文学教育実践シリーズ6 日本標準 昭49/「夏のうた」「喜びの別れ」(作詞)『合唱アルバム1』 玉川大学出版 昭49/「未来をゆたかに」(作詞)『合唱アルバム3』 玉川大学出版 昭49/「朝のつどい」(作詞)『合唱アルバム4』 玉川大学出版 昭49/『義経記』 玉川大学出版部 昭52/「希望の朝」「口笛吹いて」「春」「光る丘」(作詞)『混声合唱アルバム』 玉川大学出版 平元

〔作品〕「こどもたちのきせつ」(岩手県奥州市駒形保育園児のための合唱曲作詞) 平19.2/「母さん、お元気ですか」(町田混声合唱団合唱曲作詞) 平20.10

## 木口 豊泉(きぐち・ほうせん)

〔雑誌〕 -

〔図書〕『句集 紫陽花』 若竹吟社 昭60

〔作品〕 -

## 菊池 泰(きくち・やすし)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『詩集 深測鉛』 キリスト新聞社 昭56  
〔作品〕 -

### 菊地原 輝臣 (きくちはら・てるおみ)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『三増合戦と土平治の打ちこわし(親子で読める津久井の歴史物語)』 菊地原輝臣 平5 / 『三増合戦と土平治の打ちこわし(津久井の歴史と風土-歴史こぼれ話を語る)』 菊地原輝臣 平20  
〔作品〕 -

### 菊地原 稔 (きくちはら・みのる)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『つくい町の古道』(共著) 津久井町教育委員会 平元 / 『つくい町の地名』(共著) 津久井町教育委員会 平6 / 『津久井町の歴史今昔』(共著) 津久井町教育委員会 平12  
〔作品〕 -

### 岸 濱雄 (きし・はまお)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『郷土さがみこ-屋号調査編-』(共著) 相模湖町教育委員会 平5 / 『郷土さがみこ 地名編』(共著) 相模湖町教育委員会 平8  
〔作品〕 -

### 岸 久夫 (きし・ひさお)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『花と私~公園の花・家庭の花』岸久夫 平8 / 『心に残る風景』岸久夫 平15 / 『続・心に残る風景』岸久夫 平18 / 『続々・心に残る風景』岸久夫 平20 / 『続々々・心に残る風景』岸久夫 平22  
〔作品〕「すすきの音頭」(作詞)平15 / 「小山音頭」(作詞)平17 / 「相模ねぶた音頭」(作詞)平18

### 岸田 修峰 (きしだ・しゅうほう)

〔雑誌〕『川柳人』 / 『川柳神奈川』  
〔図書〕 -  
〔作品〕 -

### 木代 ゆかり (きしろ・ゆかり)

〔雑誌〕 -  
〔図書〕『犬と風になる-ママさん訓練士奮闘記』 藤野図書館を考える会 平12  
〔作品〕 -